

第2章 三条市の現状

1 地勢

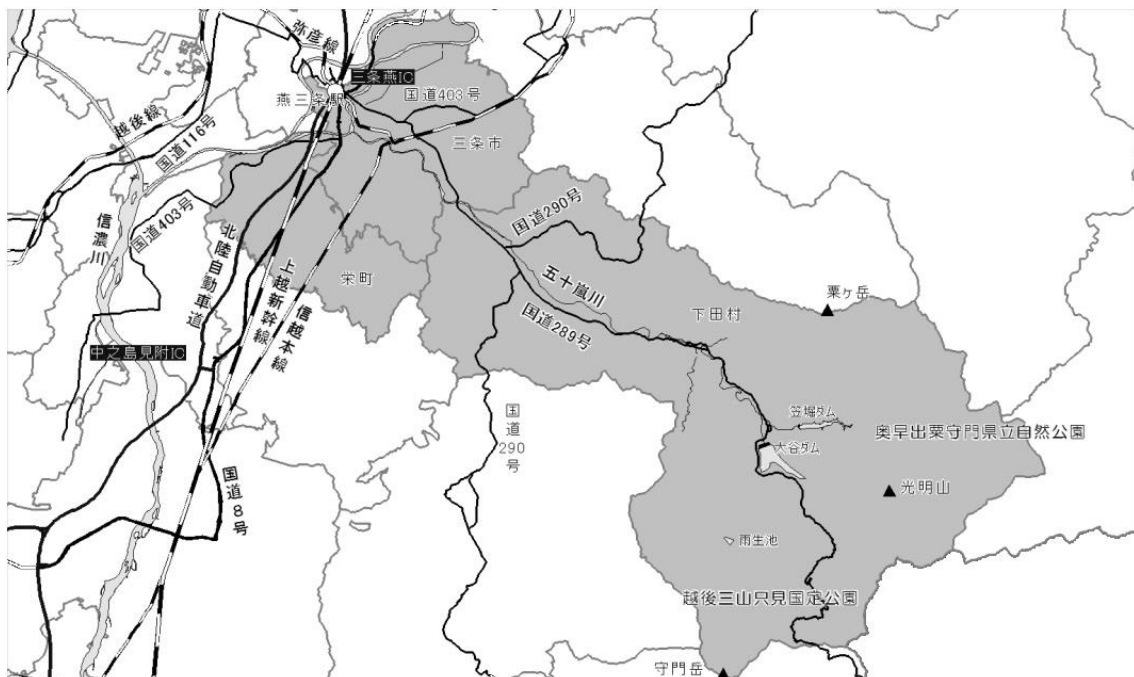
(1) 位置・地形

信濃川と五十嵐川、刈谷田川の三つの河川が形成する平野部と、南東部の丘陵・山岳地帯から構成されており、都市機能が集積する市街地に加え、南東部の福島県境付近は、豊かな森林資源に恵まれており、越後三山只見国定公園、奥早出栗守門県立自然公園に指定されるなど豊かな森林資源に恵まれています。

また、上越新幹線、北陸自動車道などの高速交通体系の拠点を持つほか、国道8号、国道289号、国道403号などが縦横に配置されており、国道289号の福島県境区間は八十里越と呼ばれ、将来、福島県まで開通することが予定されています。

(2) 市域

本市は、平成の大合併の流れの中、平成17年5月に、三条市、栄町、下田村の3市町村が合併して新三条市が担当し、行政区域面積432.01km²を有しています。



(出典：三条市建設課「都市計画マスタープラン」)

2 人口と世帯数

(1) 人口及び世帯数の推移

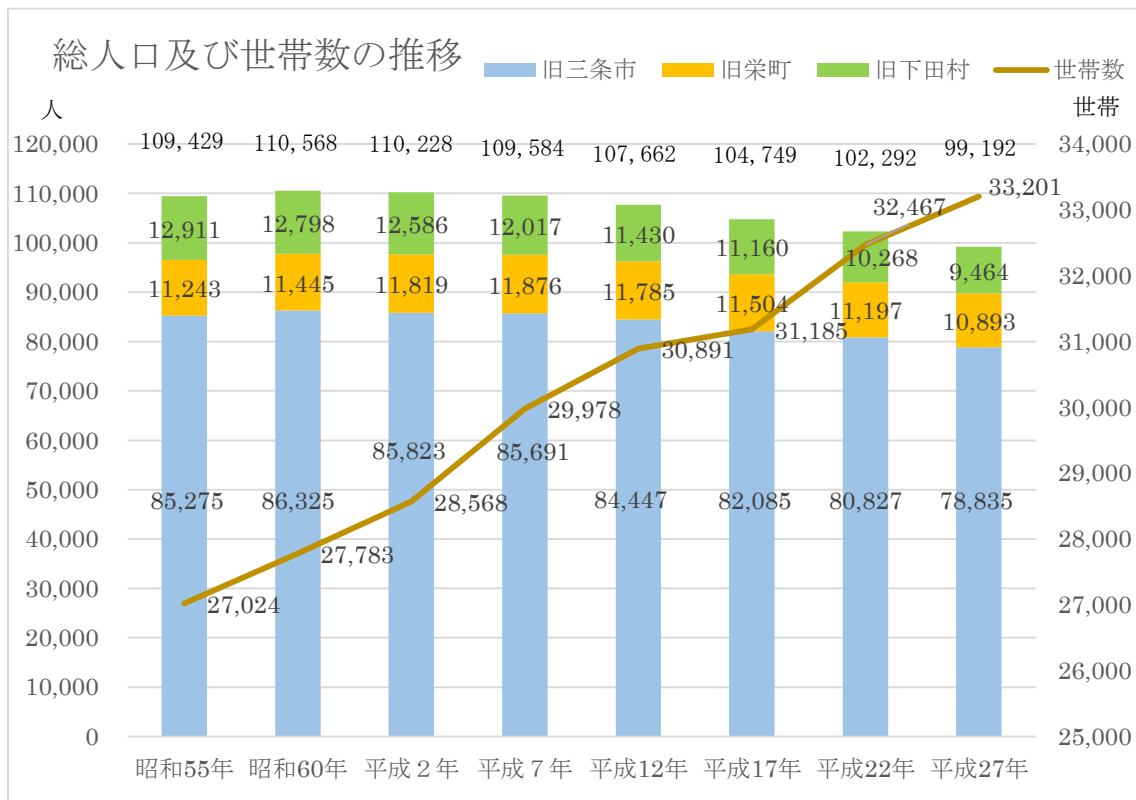
本市の人口は、国勢調査によると昭和 60 年をピークに減少を続けています。

平成 7 年には、旧三条市、旧栄町、旧下田村の 3 市町村合計の人口が 11 万人を下回り、平成 27 年には 10 万人を下回る調査結果が出ています。

旧市町村単位では、旧三条市が人口のおよそ 8 割を占め、旧栄町、旧下田村がそれぞれ約 1 割を占める比率になっています。

表 三条市の人口及び世帯数

総人口	昭和 55 年	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
旧三条市	85,275	86,325	85,823	85,691	84,447	82,085	80,827	78,835
旧栄町	11,243	11,445	11,819	11,876	11,785	11,504	11,197	10,893
旧下田村	12,911	12,798	12,586	12,017	11,430	11,160	10,268	9,464
世帯数	27,024	27,783	28,568	29,978	30,891	31,185	32,467	33,201
人口合計	109,429	110,568	110,228	109,584	107,662	104,749	102,292	99,192



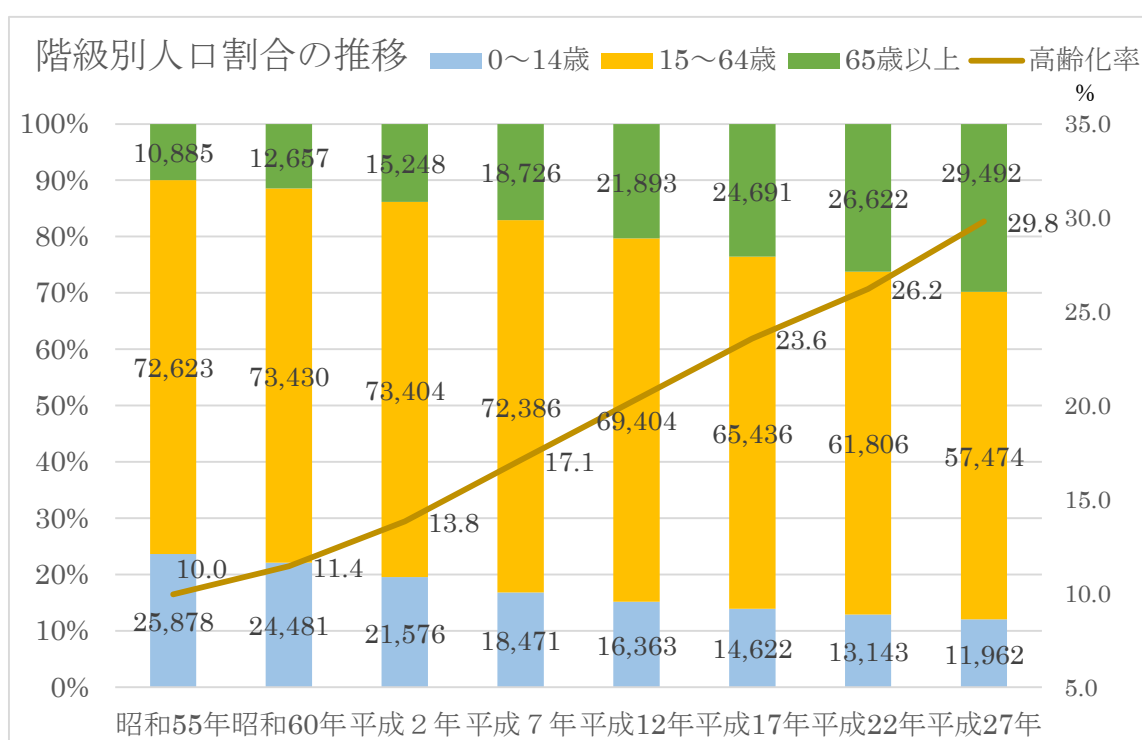
(出典：総務省統計局『国勢調査』)

(2) 年齢3区分の階級別人口及び高齢化率の推移

本市の人口を年齢3区分の階級別に推移を見ていくと、0～14歳の年少人口、15～64歳の生産年齢人口は減少し、65歳以上の老年人口は増加していることが分かります。

具体的には、平成2年度時点と平成27年度時点で比較すると、年少人口は44.6%、生産年齢人口は21.7%それぞれ減少し、逆に、老年人口は93.4%増加しました。

高齢化率も平成2年度が13.8%であったのに対し、平成27年度には29.8%まで上昇しており、少子高齢化が急速に進行していることが分かります。

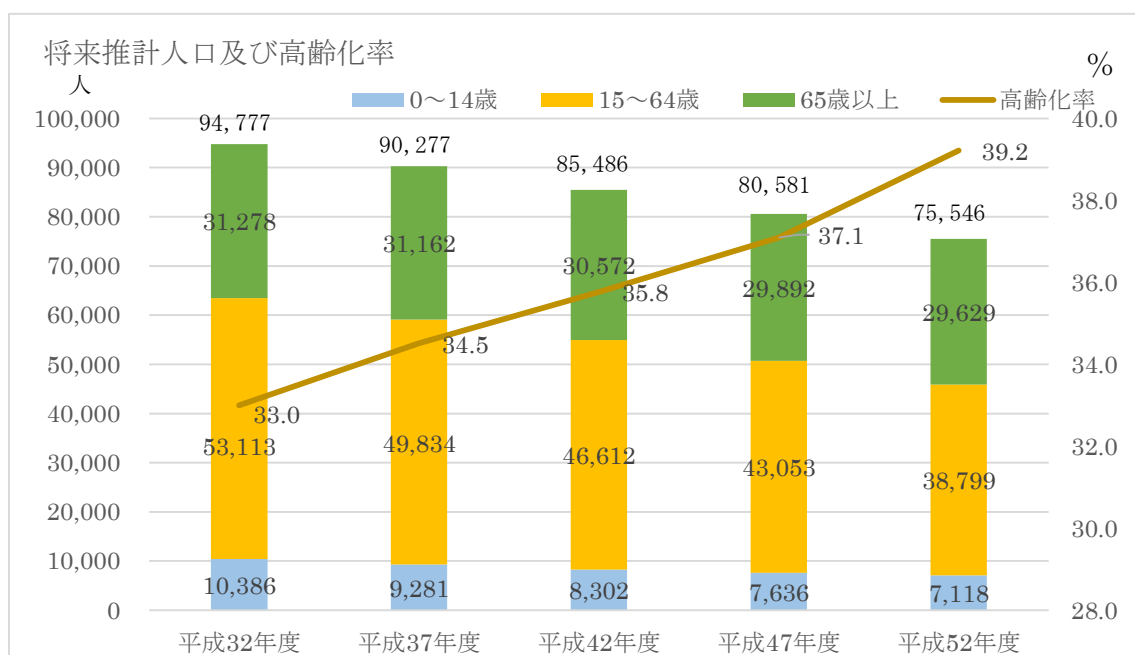


(出典：新潟県 『人口時系列データ（市町村別）』)

（３）年齢３区分の階級別将来推計人口及び高齢化率の推移

本市の将来推計人口について、年齢３区分の階級別の推移を見ていくと、０～１４歳の年少人口、１５～６４歳の生産年齢人口、６５歳以上の老年人口のいずれも減少するものと推計しています。

平成３２年度時点と平成５２年度時点で比較すると、最も減少率が高いのは、年少人口の▲３１．５％、次いで、生産年齢人口の▲２７．０％、老年人口の▲５．３％となっており、このことから、逆に高齢化率は、平成５２年度には３９．２％に上昇するものと推計しています。

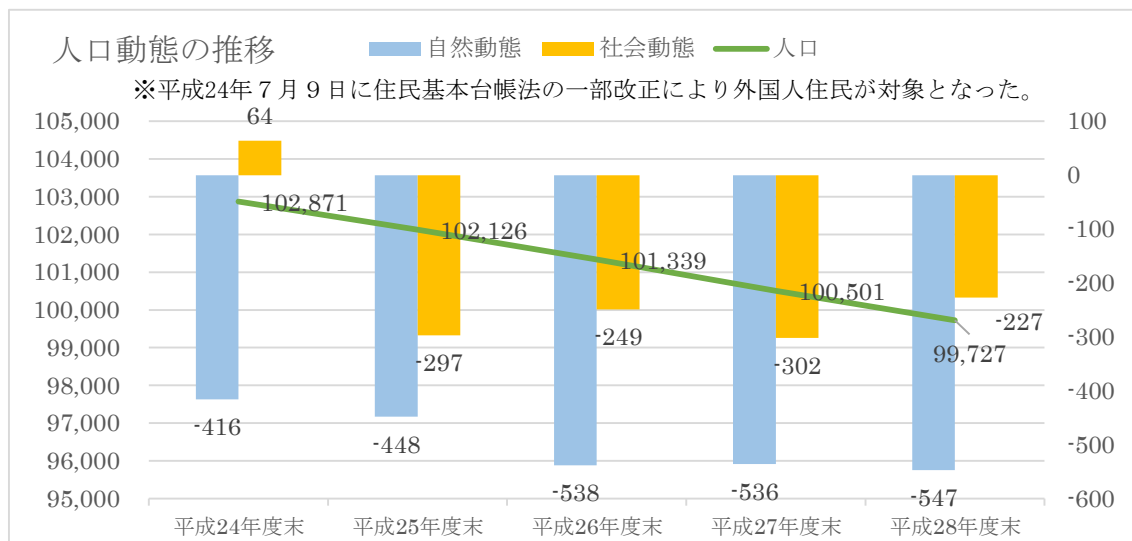


(出典：国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口』)

(4) 人口動態の推移

本市の人口動態について、直近5年間の推移を見ていくと、自然動態については、死亡が出生を上回りその差が開いていく傾向にあります。

一方、社会動態については、平成24年の法改正を除くと、おおむね横ばいで推移しています。

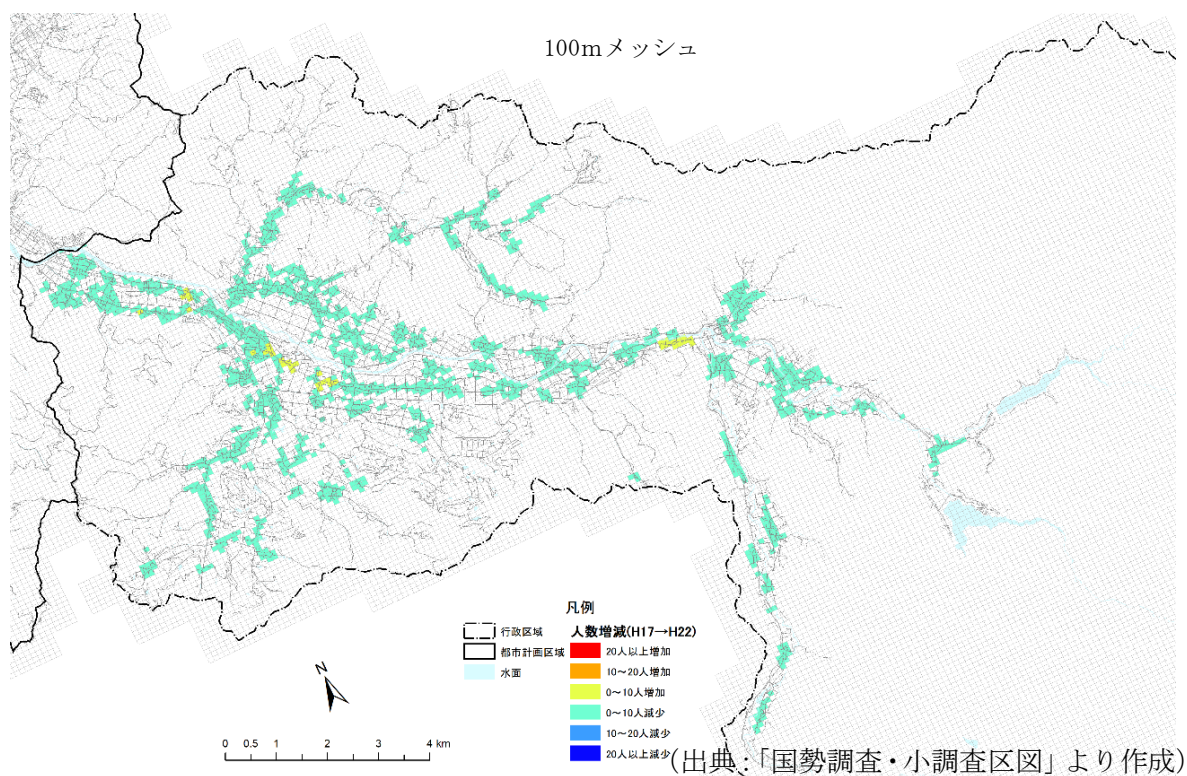
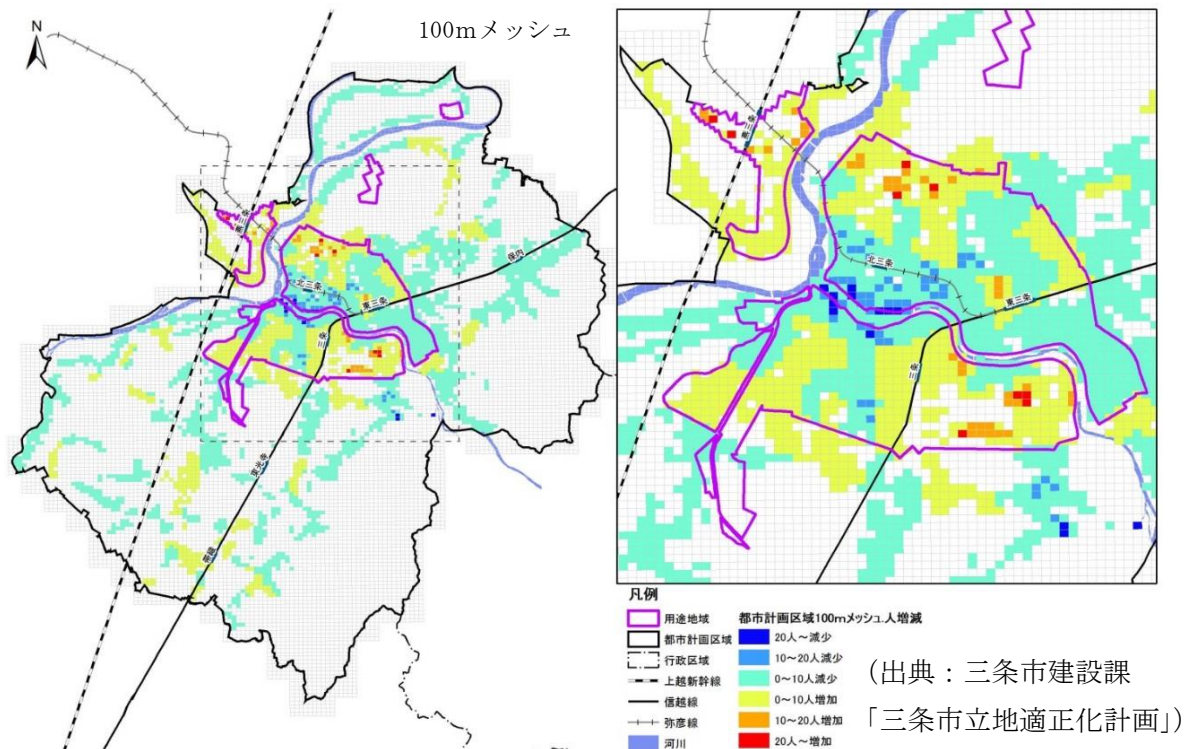


(出典：三条市 『平成28年度保健衛生の動向』)

(5) 人口増減・人口分布・高齢化率など

本市の人口増減や高齢化率の推移等については、次の図のとおりです。

平成 17～22 年人口増減メッシュ (上段：三条地域・栄地域、下段：下田地域)

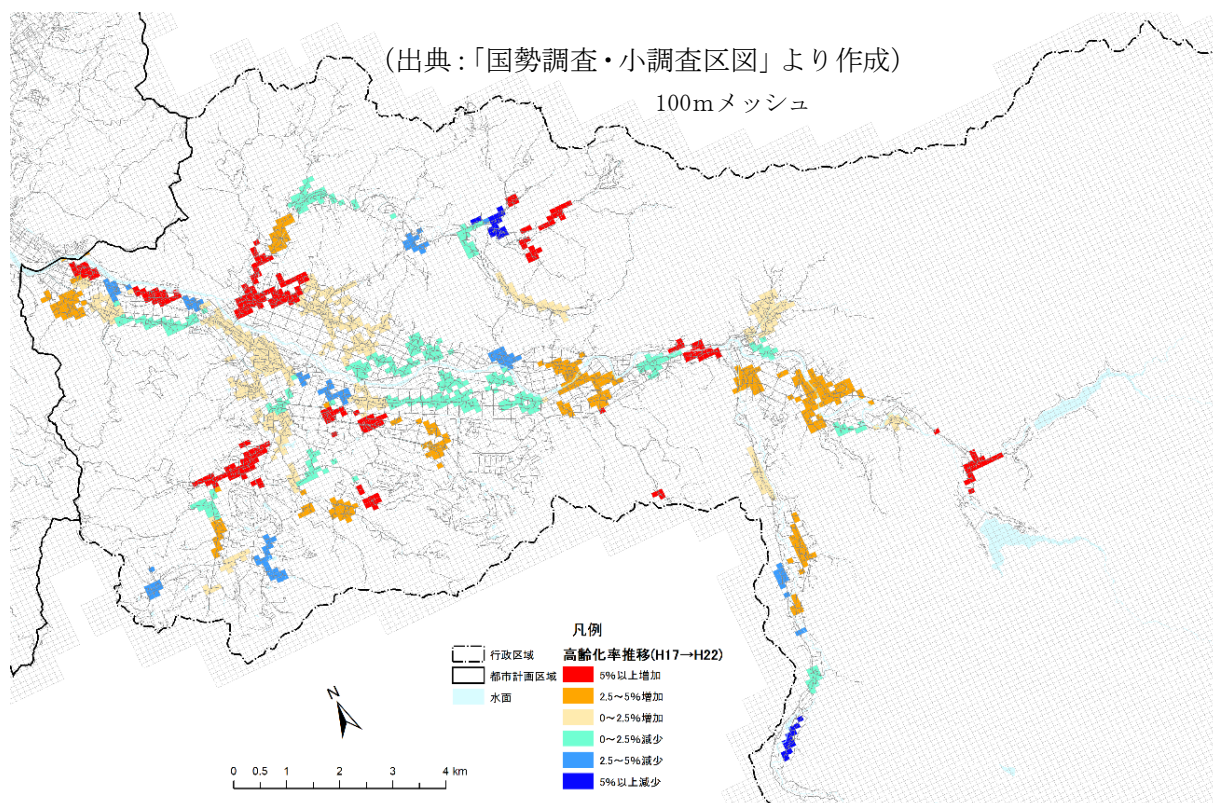
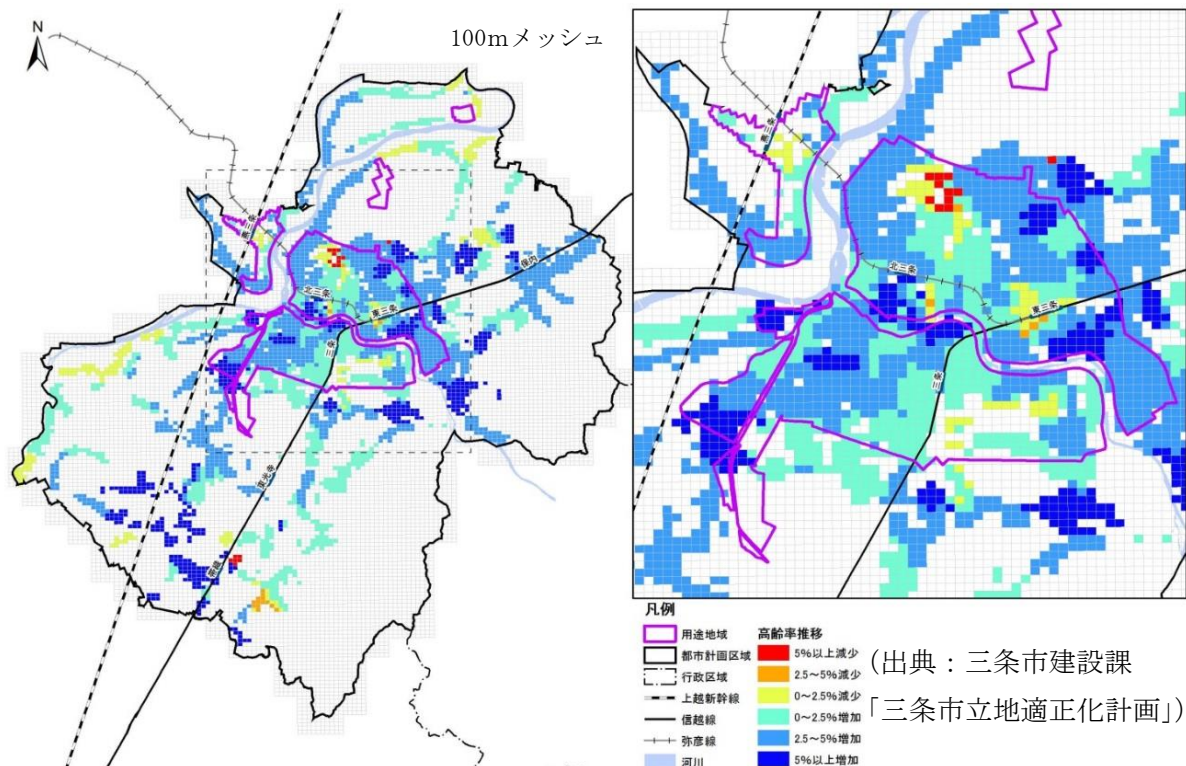


平成 17～22 年の人口増減では、自然減や居住地域の移転等の影響により、北三条駅周辺の人口が大きく減少していることが分かります。

一方で東三条駅の駅前周辺や三条駅から三条駅南東方面の月岡地区にかけて、燕三条駅周辺の須頃地区では、緩やかに人口が増加していることが分かります。

他方、下田地域は、100mメッシュ内の人口が 5 人未満の地域が増えており、地域内全般的に人口減少が顕著であることが分かります。

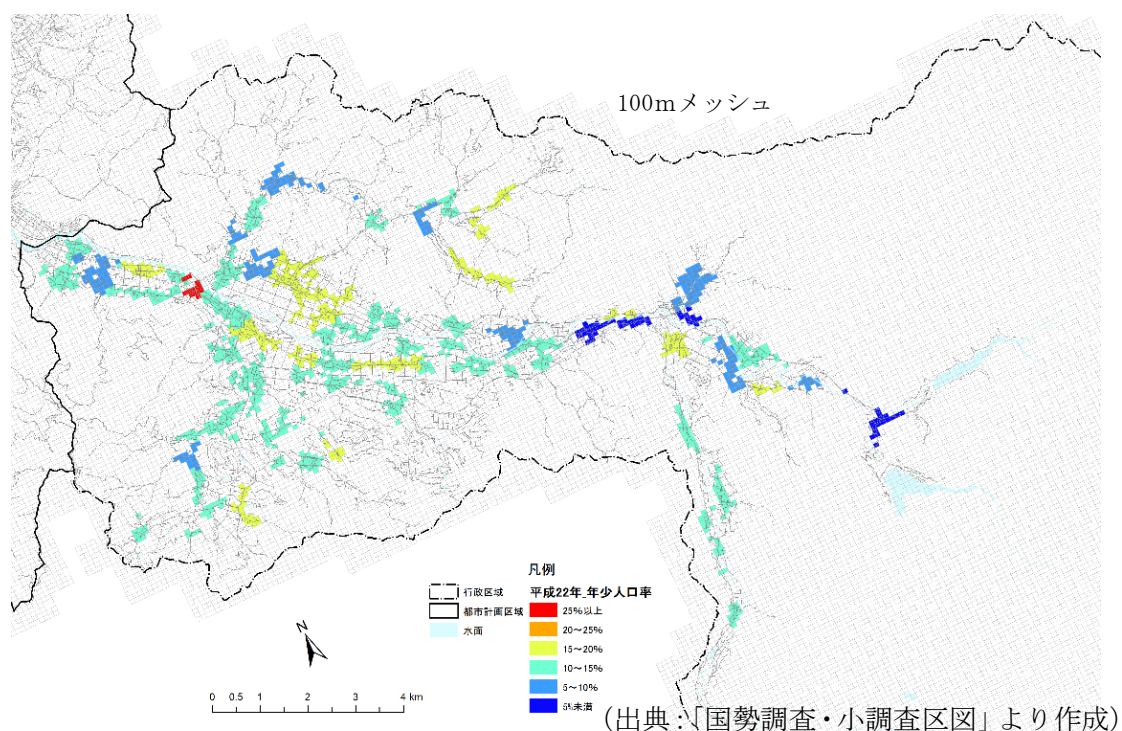
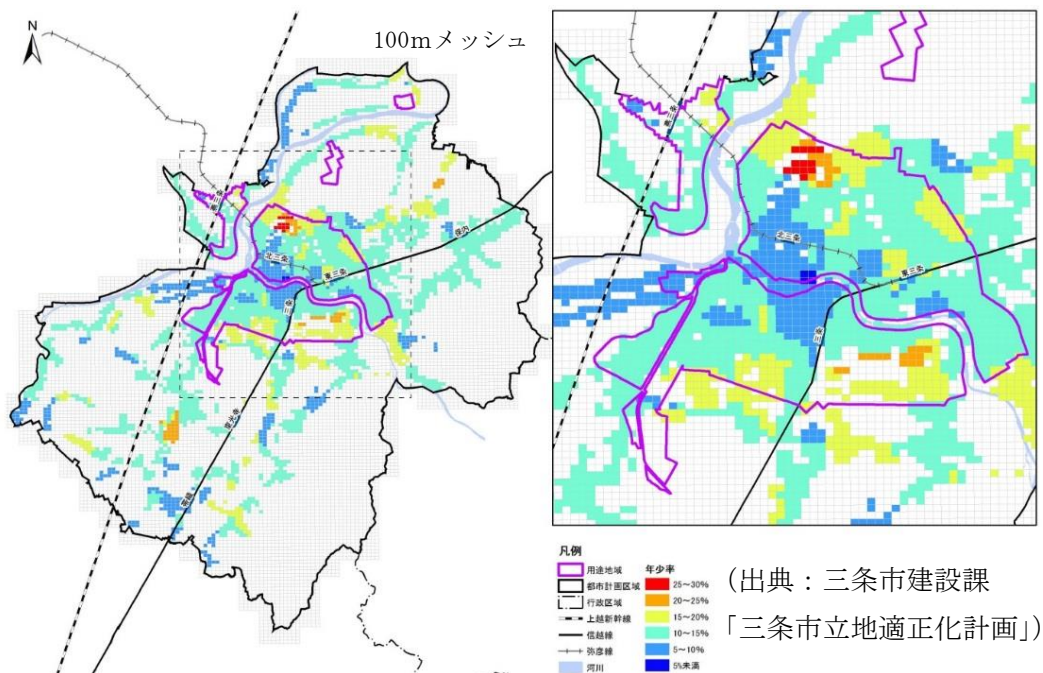
平成 17～22 年高齢化率メッシュ (上段：三条地域・栄地域、下段：下田地域)



平成 22 年の高齢化率を見ると、三条・栄地域では北三条駅、三条駅前、三条駅西部の本成寺付近、下田地域では東端の笠堀、南端の遅場地区などで高く表れており、増減率を見ると、高齢化率が 5 % 以上増加した地域が市内に点在していることが分かります。

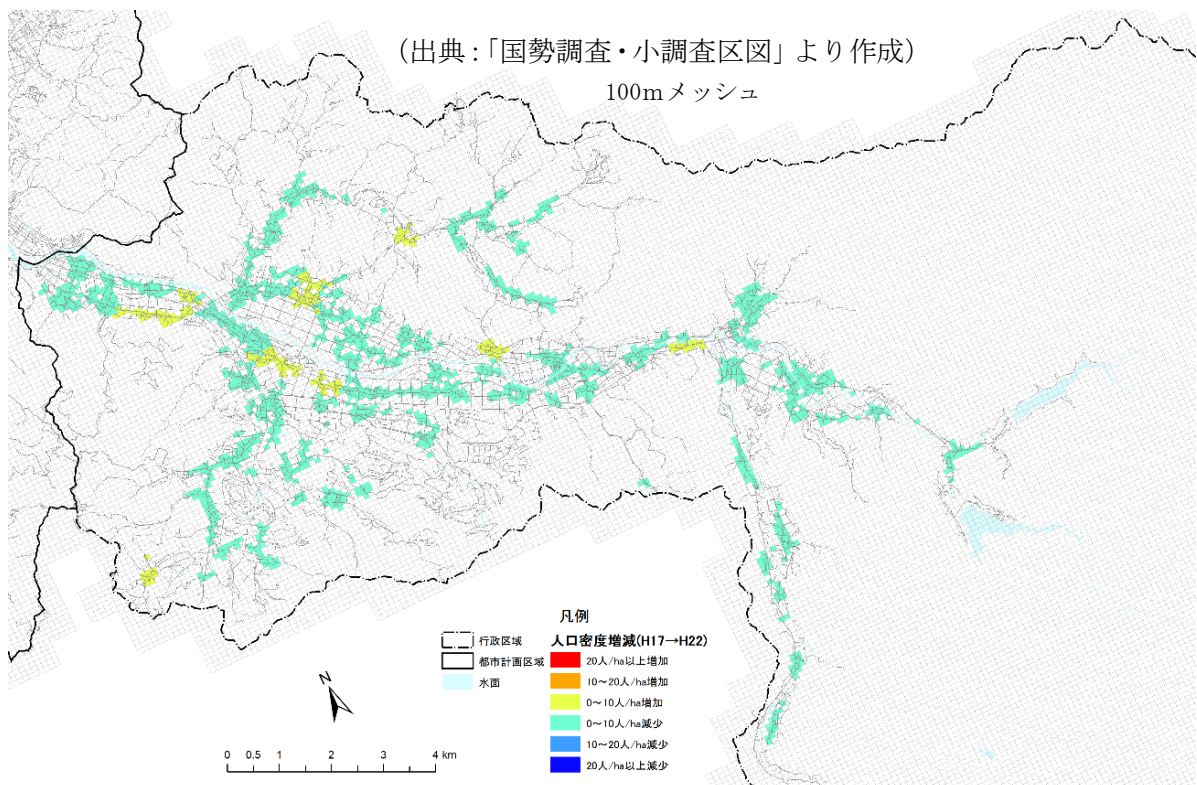
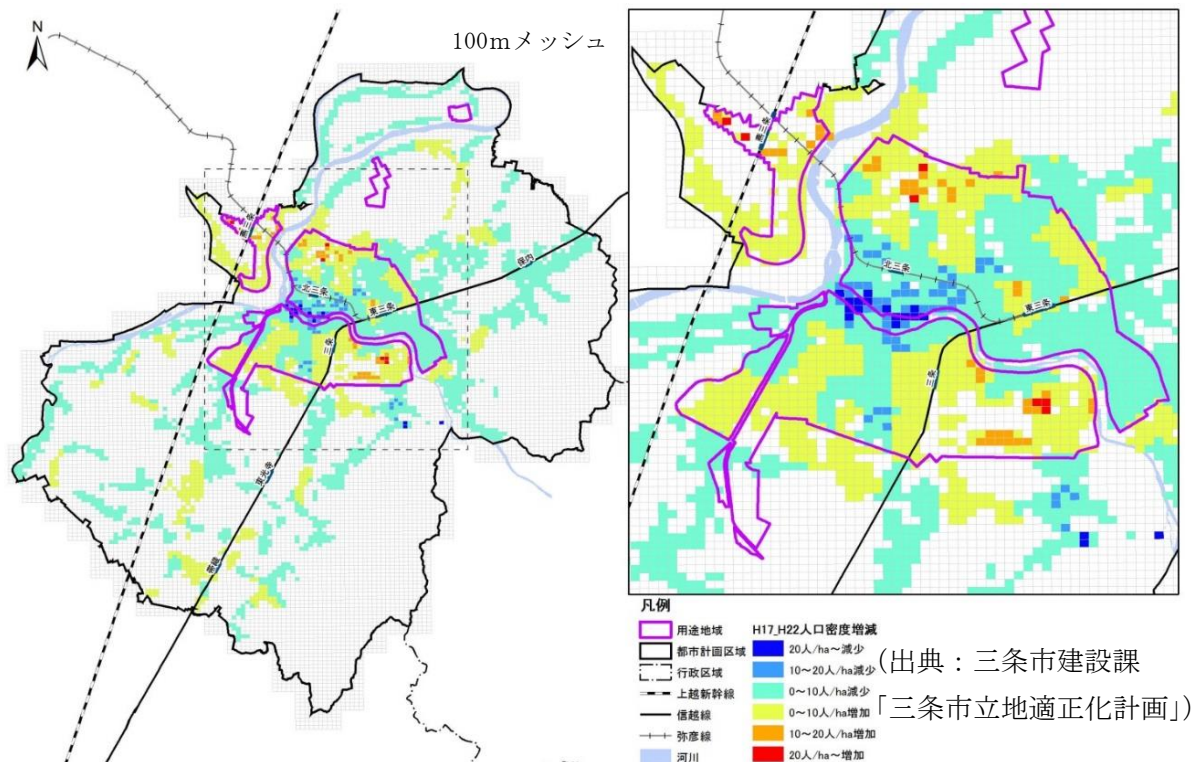
平成 22 年 15 歳以下人口の全人口に対する割合（年少率）

（上段：三条地域・栄地域、下段：下田地域）



平成 22 年の 15 歳以下人口の全人口に対する割合（年少率）を見ると、三条・栄地域においては、三条市消防本部付近の裏館地区の新規住宅地で、下田地域では国道 289 号線と 290 号線が交わる高屋敷地区周辺の住宅地で年少率が高いものの、市全域ではごく一部の地域に限られていることが分かります。

平成 17～22 年人口密度増減メッシュ（上段：三条地域・栄地域、下段：下田地域）



平成 17～22 年の人口増減密度の増減を見てみると、三条・栄地域では北三条駅周辺地域の人口密度が大きく減少し、三条市消防本部付近の裏館地区、三条駅南東方面の月岡地区、燕三条駅周辺地域で人口密度が増加していることが分かります。

下田地域は、人口に占める面積が大きいことから、人口密度の大きな増減は見られないことが分かります。

3 交通環境

(1) 道路

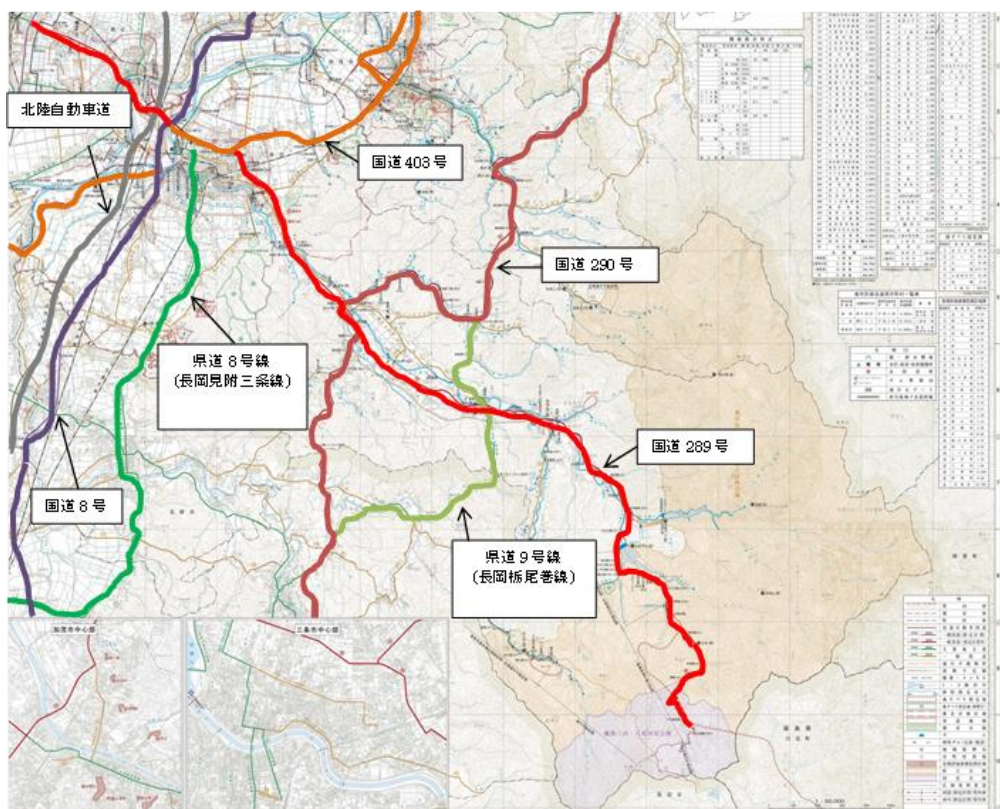
本市は、南北に高速道路北陸自動車道が縦貫しており、これに平行する形で国道 8 号線が走っています。新潟市と長岡市を結ぶこれらの道路は、県内の道路交通の大動脈であり、重要な役割を担っています。

また、同じく南北には国道 290 号線が縦貫しており、特に、市内でも広大な面積を誇る下田地域の生活道路として不可欠な路線となっています。

他方、東西に国道 289 号線が市内を横断しており、東は福島県境まで延びています。将来的には、本市と福島県をつなぐいわゆる「八十里越」の整備が見込まれており、八十里越開通後は、県を越えた交流人口の拡大が期待されるほか、整備が予定されている（仮称）県央基幹病院の開院による高度医療体制の充実により、本市を含む県央地域住民や、特に、只見町（福島県）からの緊急搬送の受入れが可能となるなど救命救急体制の向上が期待され、生活基盤としての重要性が更に増すこととなります。

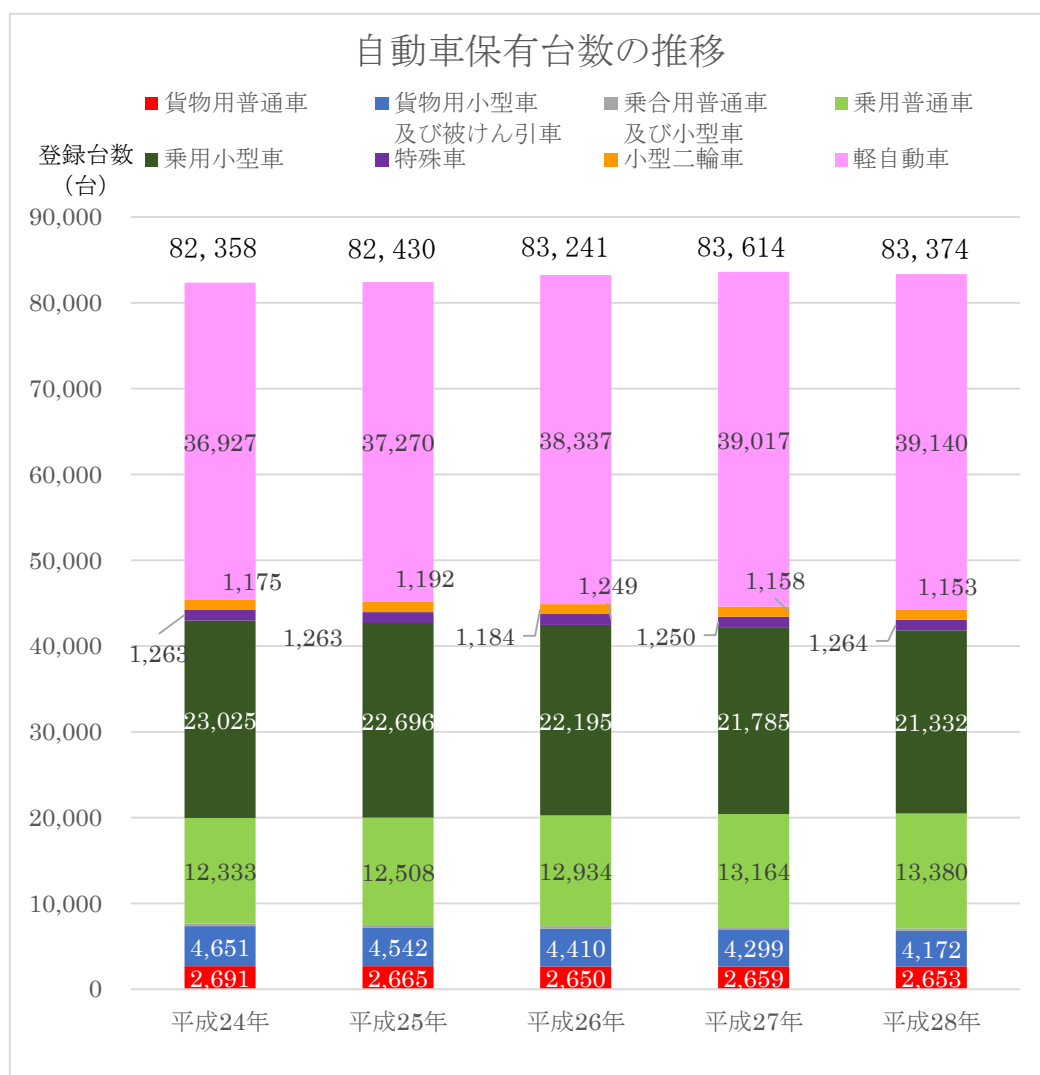
また、北側には国道 403 号線が横断しており、本市と近隣市町村を結ぶ路線として貴重な路線となっています。

市内主要道路図（出典：新潟県三条地域振興局「三条地域振興局地域整備部管内図」）



本市は、新潟県のほぼ中央に位置する立地条件とそれに伴う自動車道路交通網の発達などから県内における交通の要衝として発展してきており、今後、平成24年に開通した北陸自動車道栄スマートインターチェンジを中心とした工業団地の造成を進めていくことから物流においても要衝となることが期待されるため、自動車交通・自動車輸送がますます重要なものとなります。

三条市内の自動車保有台数の推移



(出典：国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局『新潟県運輸概況』)

24 時間自動車類通行量（上下合計）

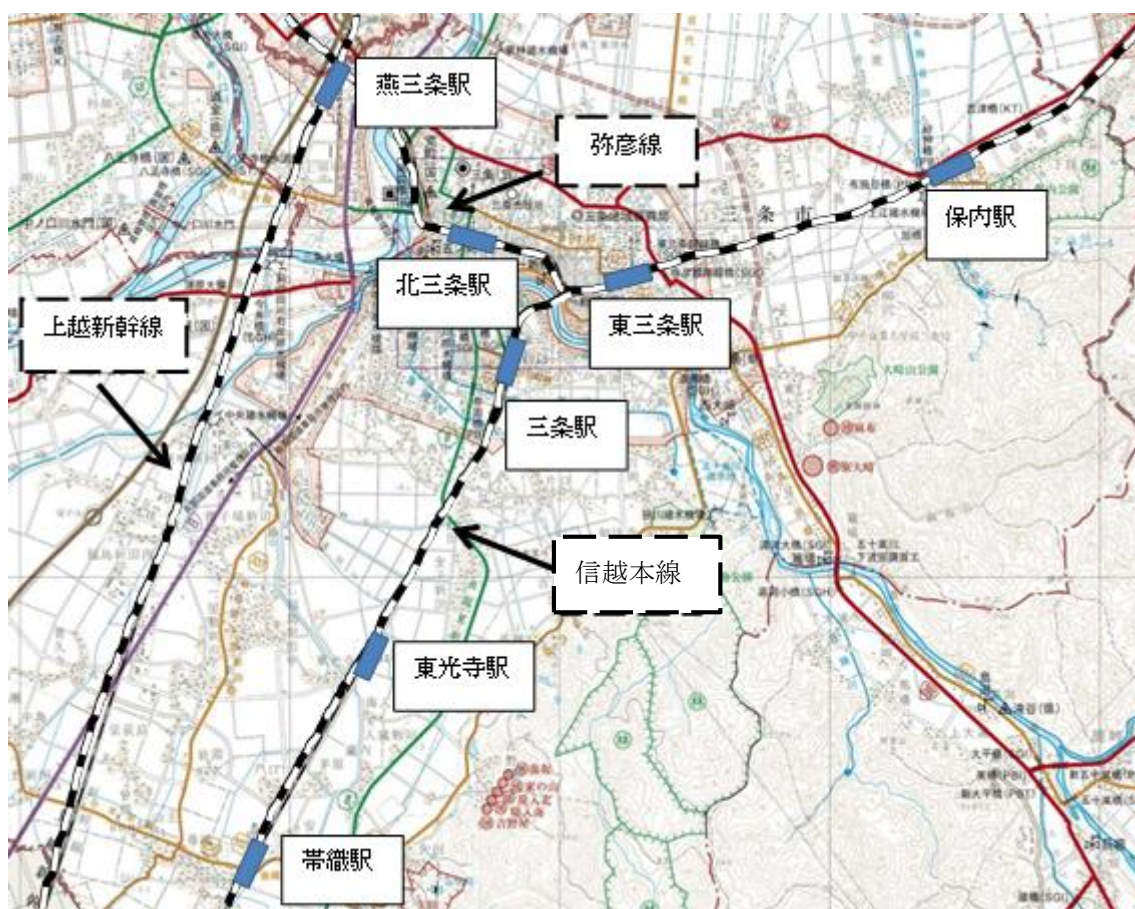
地点	平成 27 年度	平成 22 年度	増減率（平成 22 年度を 100 とした場合）
三条燕 I C 付近	39,890	37,845	105.4
栄 S I C 付近	39,711	37,845	104.9
国道 8 号（上須頃地内）	28,423	28,213	100.7
国道 289 号（西裏館二丁目地内）	25,084	24,904	100.7
国道 290 号（大平地内）	1,955	1,861	105.1
国道 403 号（鶴田一丁目地内）	13,722	14,652	93.7

（出典：国土交通省「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」より作成）

（２）鉄道

本市の鉄道は、南北に上越新幹線が縦貫しており燕三条駅が設置されているほか、在来線の JR 信越本線が通っており、保内駅、東三条駅、三条駅、東光寺駅、帯織駅の市内 5 つの駅に停車します。

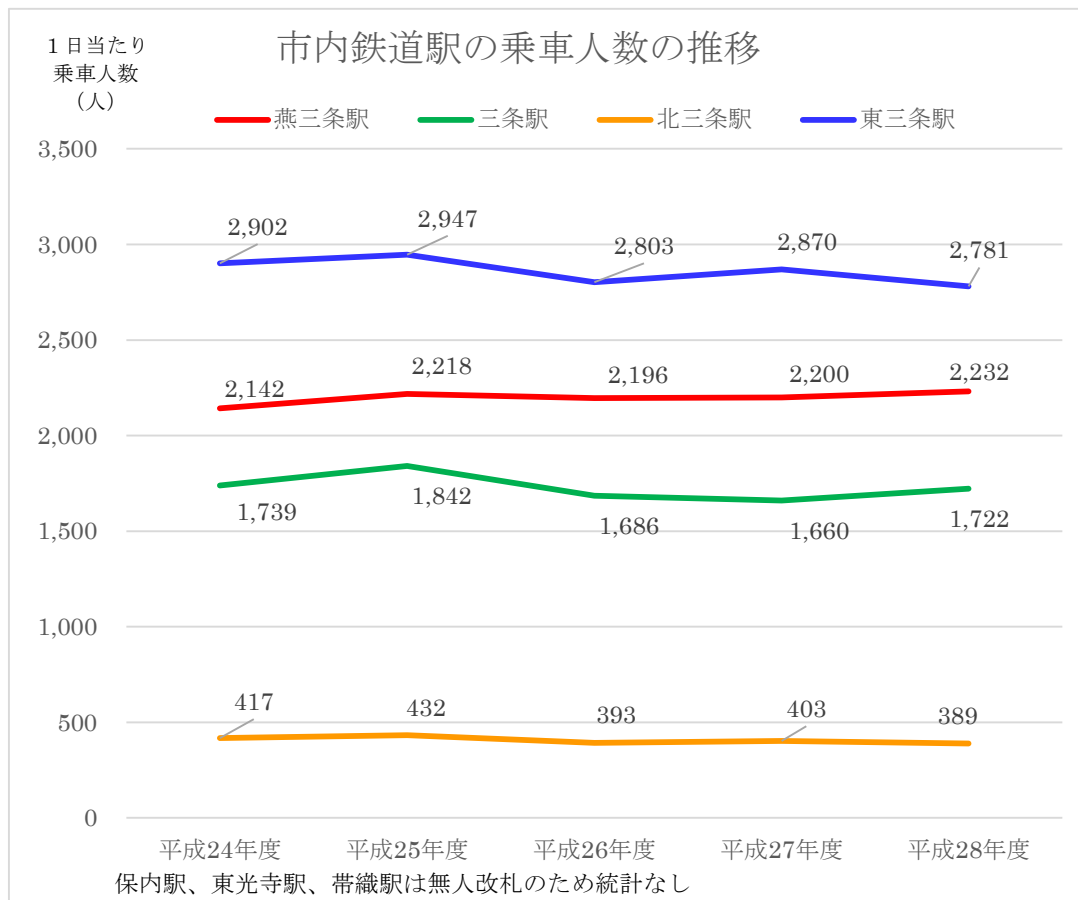
また、東西に在来線の JR 弥彦線が通っており、発着点である東三条駅と、北三条駅、燕三条駅の 3 つの駅に停車します。



市内鉄道路線図 （出典：新潟県三条地域振興局「三条地域振興局地域整備部管内図」）

鉄道駅の利用者数は、ここ数年大きな変動はなく推移しています。

東三条駅は主に三条東高校、三条商業高校に通う高校生にとって、三条駅は主に三条高校、県央工業高校に通う高校生にとって、それぞれ最寄りとなる駅であり、駅から徒歩や自転車で通学する生徒も多いことから、学生の通学手段の一翼を担っています。



(出典：JR 東日本ホームページ)

(3) バス

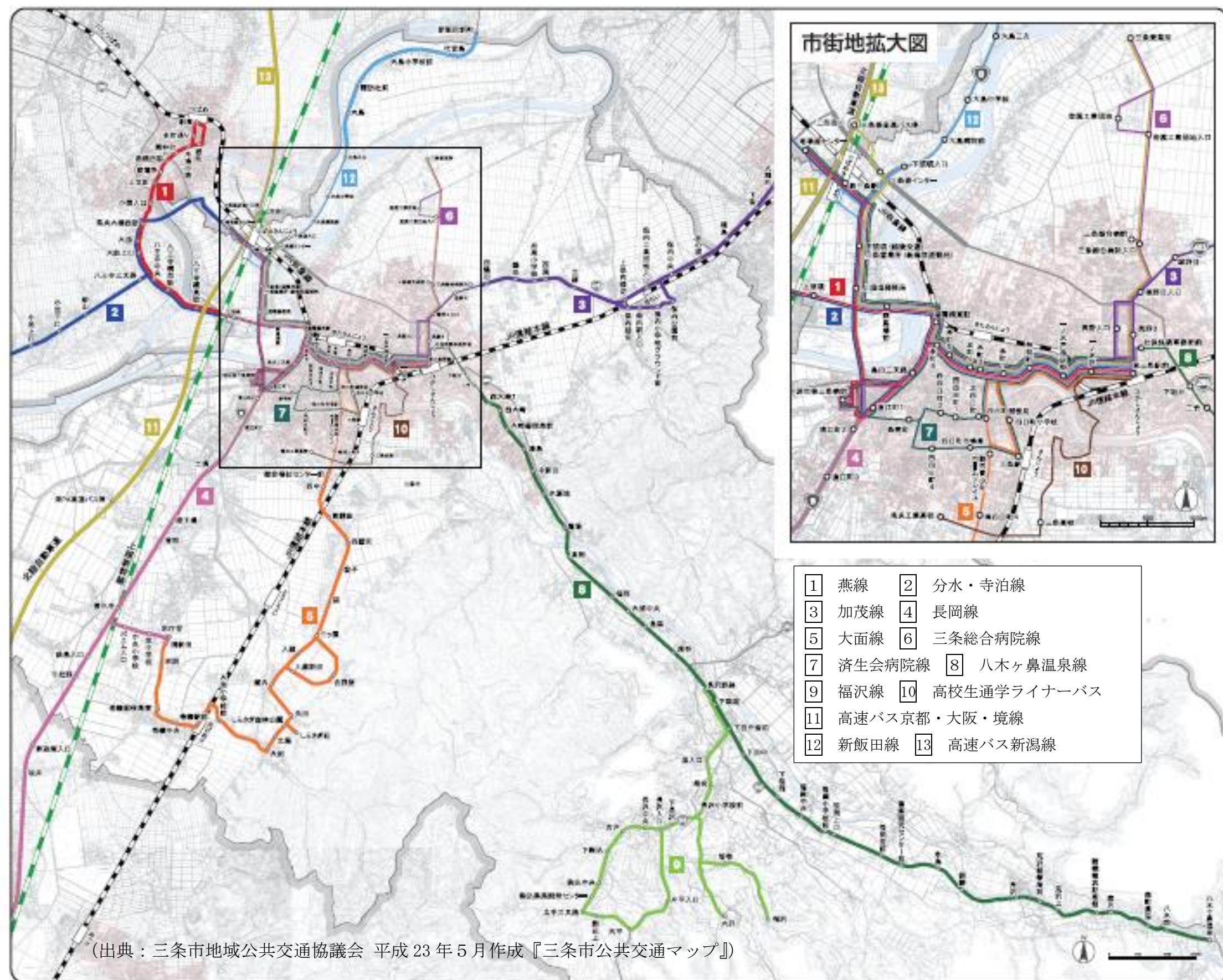
ア 路線バス

本市の路線バスは、新潟交通観光バス株式会社による新飯田線の運行と、越後交通株式会社によるそれ以外の運行とに大別されます。

運行路線は、東三条駅を発着とする路線が大半を占めており、市内のみを走る路線として、三条総合病院線、済生会病院線、八木ヶ鼻温泉線及び栄庁舎方面線の大面線が運行しており、通院や温泉施設の利用等に利用されています。

また、近隣の新潟市、長岡市、燕市、加茂市等を結ぶ路線も運行しており、燕線、分水・寺泊線、加茂線、長岡線、新飯田線が運行しており、通院、買い物等に利用されています。

くわえて、県外・県内を結ぶ高速バスも運行しています。

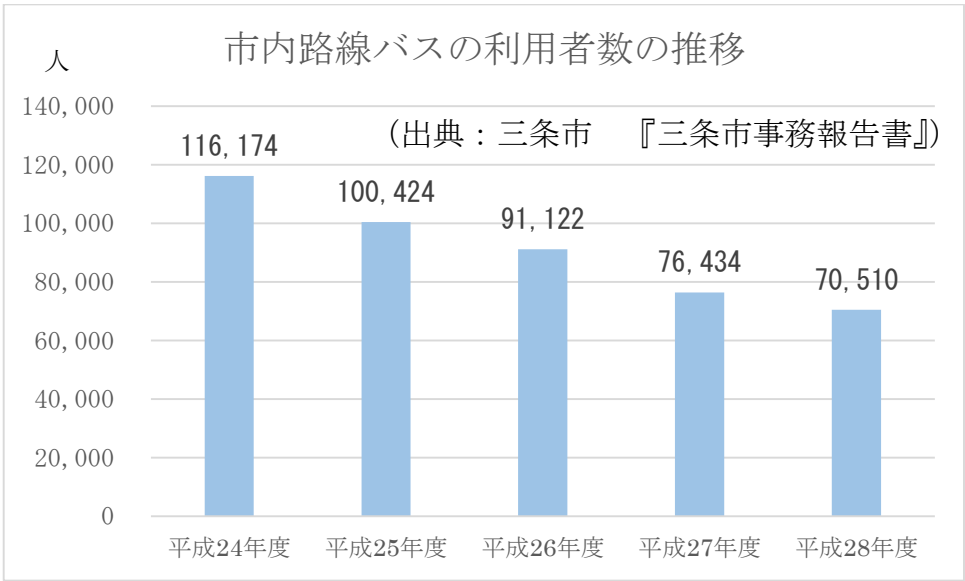


市内を運行する路線バスの車両数と運転手の人員

事業者名	車両台数	運転手数
新潟交通観光バス株式会社	3 台（ツーステップ 3）	3 名
越後交通株式会社	45 台（ノンステップ 13、ワンステップ 3、ツーステップ 29）	24 名

（出典：交通事業者より資料提供）

利用者数の推移を見てみると、人口減少やマイカー依存の増長により利用者は年々減少しており、その結果、減便や運休などのサービスの質の低下を招くためにその傾向が加速化するといった現象が起きています。



路線バス運行主な運行路線

始発（終点）～経由～終点（始発） ※時間は便の出発時間	運行時間帯（平日）	便数	運行時間帯（土日祝日）	便数
東三条駅前～燕三条駅～新飯田新町	7:05-18:30	12	9:40-15:10	6
東三条駅前～三条総合病院入口～金属団地	7:45-17:23	2	7:45-17:23	2
東三条駅前～三条総合病院～越後交通三条営業所	8:54-19:00	17	8:54-18:12	14
東三条駅前～八王子～燕駅前	6:55-19:00	4	-	-
東三条駅前～済生会三条病院～燕駅前	6:50-17:50	6	-	-
東三条駅前～四日町～済生会三条病院	7:50-15:10	8	-	-
東三条駅前～済生会三条病院～渡部～寺泊車庫前	6:35-17:40	5	8:35	1
東三条駅前～八王子～横田上口	6:53	1	-	-
東三条駅前～興野入口～三条総合病院	8:06-14:09	4	8:06-14:09	4

東三条駅前～興野入口～越後交通三条営業所	8:20-17:05	14	8:20-17:05	14
東三条駅前～本町～済生会三条病院	9:25-17:25	12	9:25-17:25	12
東三条駅前～大面～栄庁舎	7:25-19:25	2	-	-
東三条駅前～大面～大面小	7:05-16:10	4	-	-
東三条駅前～燕三条駅前～分水駅～渡部～寺泊車庫前	10:45-16:40	4	16:20-16:40	2
地場産業振興センター～東三条駅前～加茂駅前	7:25-19:25	6	8:45-16:15	3
東三条駅前～今町～中之島～長岡駅前	7:15-18:10	11	7:15-18:10	9
東三条駅前～長沢駅跡～八木ヶ鼻温泉	7:25-18:20	22	6:45-19:10	14

イ 循環バスぐるっとさん

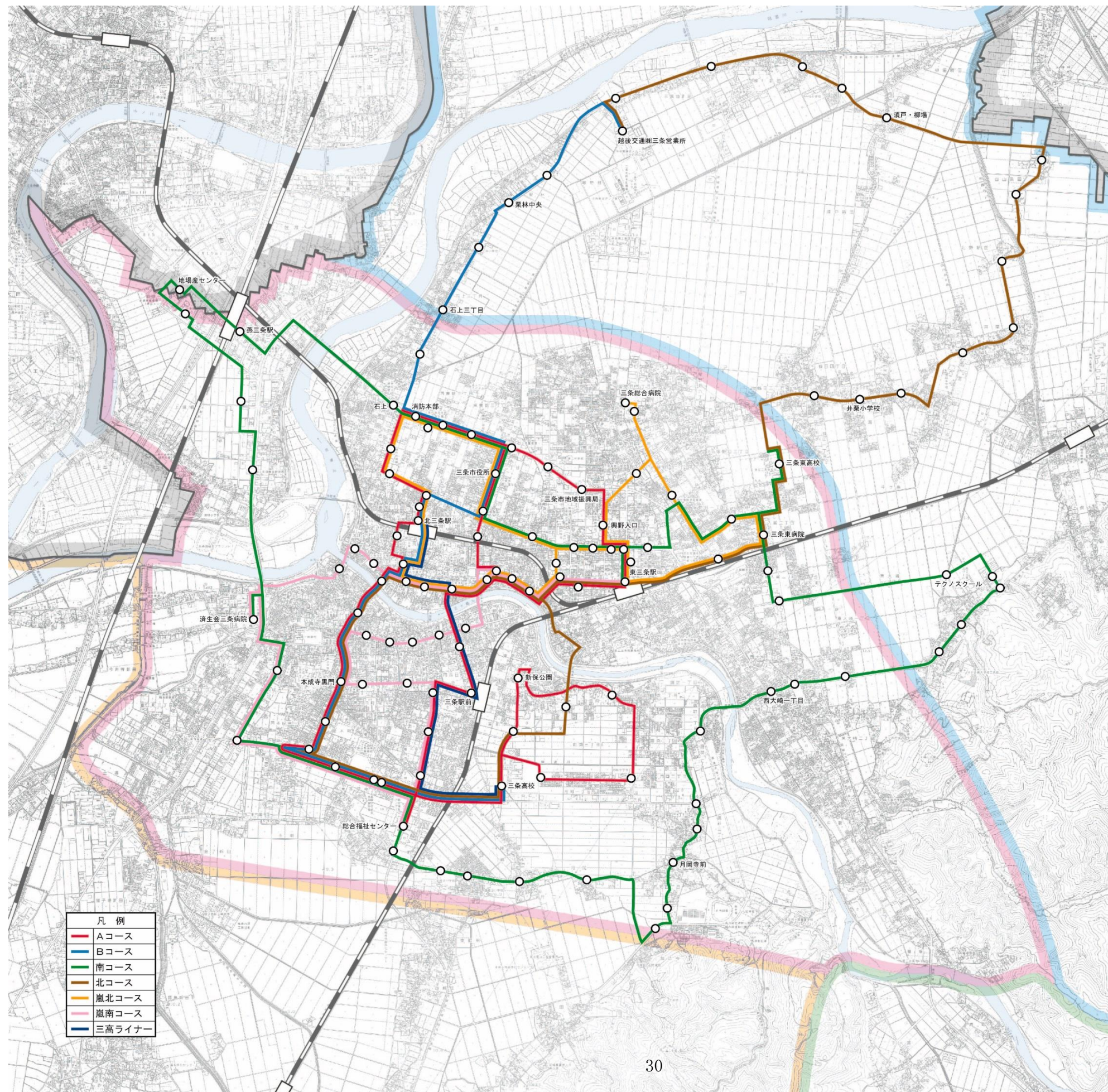
旧三条市域を回る循環バスぐるっとさんは、現在 7 コースを運行しており、主に、平日の通勤・通学、午前中の医療機関の受診を目的として、運行時間帯を設定しています。また、市役所等主要な施設への移動手段としての役割も担っており、東三条駅と接続していることから、市外への外出も支援しています。運賃は一律、おとな 150 円、中学生・高校生 100 円、こども 80 円となっています。

循環バス運行一覧

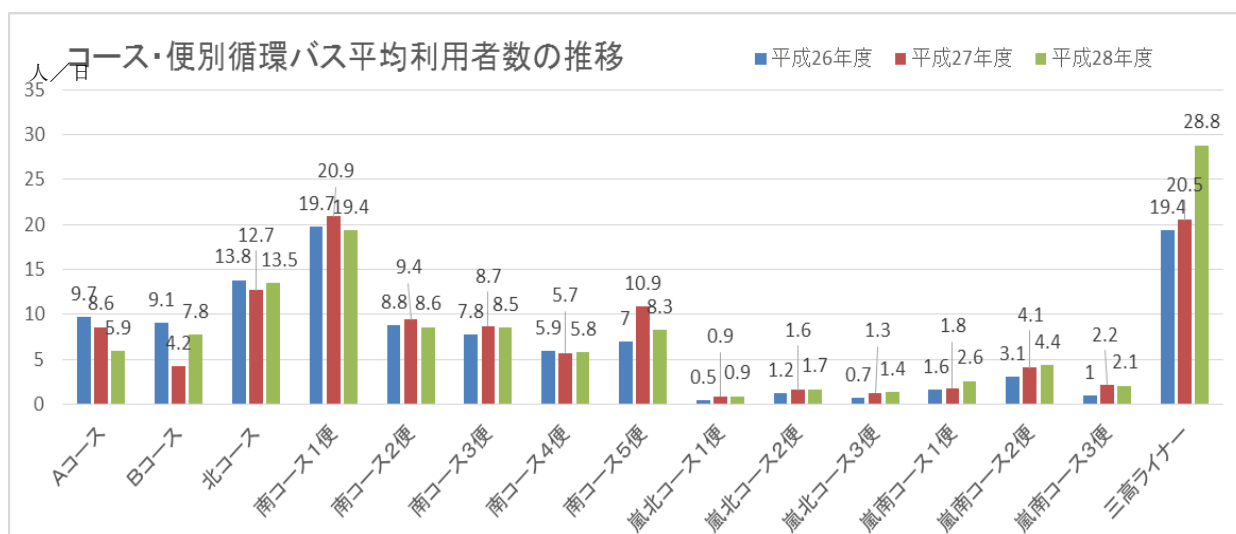
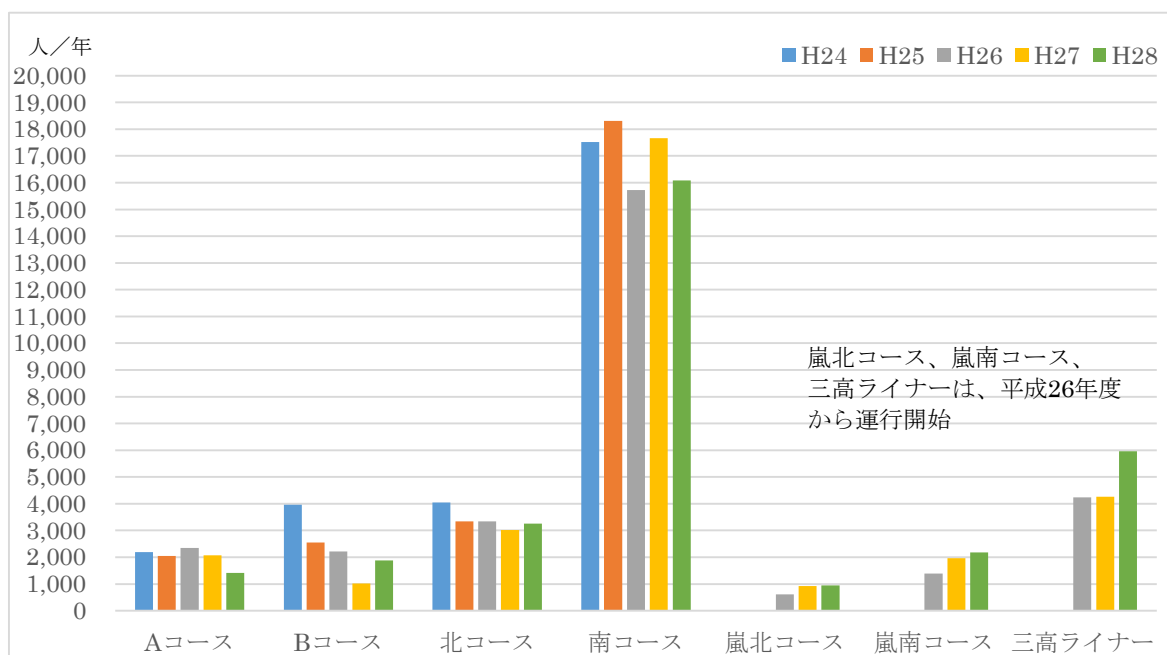
路線名	始発～経由～終点 ※時間は出発～到着	運行時間帯 (平日)	便数	運行時間帯 (土日祝日)	便数
A コース	東三条駅～三条市役所～月岡小学校前～東三条駅	8:10-9:10	1	-	-
B コース	三条営業所～消防本部～桜木町～三条高校	7:50-8:19	1	-	-
北コース	三条営業所～須戸・柳場～本成寺黒門～東三条駅	7:35-8:31	1	-	-
南コース	東三条駅～地場産センター～テクノスクール～東三条駅（逆回りもあり）	8:10-16:55	5	9:30-16:55	4
嵐北コース	東三条駅～三条総合病院～中央公民館～東三条駅	9:00-11:25	3	-	-
嵐南コース	東三条駅～済生会三条病院～四日町市場～東三条駅	9:00-11:25	3	-	-
三高ライナー	北三条駅～三条駅～三条高校	8:10-8:25	1	-	-

（出典：三条市環境課資料）

利用者数は、平成 26 年度に新設した 3 コースを除いて全体的には微減で推移しています。



循環バスぐるっとさんのコース別年度当たり利用者数の推移



(出典：三条市環境課資料)

循環バスぐるっとさん利用者インタビュー 結果

■調査期間：平成30年5月14日（月）～16日（水）

■回答数：56件

循環バスぐるっとさん利用者インタビュー			■調査期間：平成30年5月14日（月）～16日（水）		
No.	コース名	便名	乗車停留所	降車停留所	利用頻度
1	A	1	東三条駅前	三条警察署前	毎日
2	A	1	バルム前	三条高校	毎日
3	A	1	曲淵二丁目	御蔵橋北詰	週1回
4	A	1	新保公園	総合福祉センター前	週1回
5	A	1	桜木町中央	消防本部	週1回
6	北	1	三貫地ふれあいセンター	三条東高校	毎日
7	北	1	白山	井栗小学校前	毎日
8	北	1	白山	井栗小学校前	毎日
9	北	1	東三条駅前	桜木町	初めて
10	南	1	東三条駅前	テクノスクール入口	毎日
11	南	1	東三条駅前	グッデイいきいきサポートセンター前	週4回
12	南	1	東三条駅前	テクノスクール入口	雨の日に利用
13	南	1	東三条駅前	グッデイいきいきサポートセンター前	週4回
14	南	1	東三条駅前	テクノスクール入口	
15	南	1	東三条駅前	グッデイいきいきサポートセンター前	毎日
16	南	1	柳沢諏訪神社	第二つくし保育園入口	週2回
17	南	1	中小企業大学校入口	済生会三条病院	週1回
18	南	1	諏訪二丁目	燕三条駅	毎日
19	南	1	月岡入口	本成寺公民館	週1回
20	南	1	如法寺団地入口	地場産センター前	週2回
21	南	2	燕三条駅	テクノスクール入口	初めて
22	南	2	燕三条駅	上須頃郵便局前	初めて
23	南	2	総合福祉センター前	東三条駅前	週4回
24	南	3	東三条駅前	さとう栄整形外科前	初めて
25	南	3	東三条駅前	地場産センター前	月2回
26	南	3	グッデイいきいきサポートセンター前	北入蔵一丁目	月2回
27	南	3	テクノスクール入口	東三条駅前	初めて
28	南	3	済生会三条病院	東三条駅前	初めて
29	南	3	地場産センター前	如法寺団地入口	週2回
30	南	4	東三条駅前	総合福祉センター前	初めて
31	南	4	東三条駅前	総合福祉センター前	週3回
32	南	4	東三条駅前	大崎中学校グラウンド前	週1回
33	南	4	三条東病院	諏訪二丁目	週3回
34	南	4	諏訪二丁目	済生会三条病院	年4回
35	南	4	西鱈田小学校入口	東本成寺	週1回
36	南	4	燕三条駅	三条郵便局前	年6回
37	南	4	燕三条駅	第三中学校前	月2回
38	南	5	済生会三条病院	西鱈田	週3回
39	南	5	済生会三条病院	諏訪二丁目	年4回
40	南	5	あまの整形外科前	如法寺団地入口	
41	南	5	テクノスクール入口	東三条駅前	毎日
42	南	5	テクノスクール入口	北入蔵三丁目	
43	嵐北	2	本町三丁目	東三条駅前	年4回
44	嵐北	3	東三条駅前	三条総合病院	年4回
45	嵐北	3	消防本部	東三条駅前	月1回
46	嵐北	3	北三条駅	東三条駅前	月1回
47	嵐南	1	一ノ木戸	あまの整形外科前	週3回
48	嵐南	1	島田二丁目	榎本内科クリニック前	月3回
49	嵐南	1	島田二丁目	一ノ木戸	週3回
50	嵐南	2	東三条駅前	済生会三条病院	たまに
51	嵐南	2	済生会三条病院	市民プール	週1回
52	嵐南	2	東三条駅前	総合福祉センター	週3回
53	嵐南	2	東三条駅前	済生会三条病院	年1回
54	嵐南	2	島田二丁目	一ノ木戸	週1回
55	嵐南	2	総合福祉センター前	一ノ木戸商店街	週4回
56	嵐南	3	東三条駅前	嵐南公民館	週1回

※Bコースは乗車なし、三高ライナーは実施せず

(4) デマンド交通ひめさゆり

デマンド交通ひめさゆりは、タクシー車両を活用して専用の停留所間をダイレクトに運行するシステムで、バスやタクシー輸送を補完し、通院や買い物、JR 駅への乗換え等において、利便性の高い交通手段として多くの住民に利用されています。料金やサービス水準は、バスとタクシーのほぼ中間的な公共交通です。

市内 615 か所（平成 30 年 6 月 1 日現在）に停留所を設置し、市内全域をカバーできるよう、おおむね半径 300m に 1 か所配置しています。

○運行日時：毎日 午前 8 時～午後 6 時（下田地域は午前 7 時～午後 6 時）

※ 1 月 1 日～1 月 3 日は運休

○利用方法

利用する 1 時間前までにタクシー会社へ電話で予約をします。

→ 予約した時間に乗る停留所で乗車します。

※ 利用にあたっての事前登録は不要で、どなたでも利用できます。

料金は、1 人乗車と複数乗車で異なり、次のとおりです。

1 人乗車料金

適用範囲	料 金
～2km未満	500円
2km以上～3km未満	600円
3km以上～5km未満	700円
5km以上～7km未満	900円
7km以上～10km未満	1,100円
10km以上～15km未満	1,500円
15km以上～20km未満	1,800円
20km以上～30km未満	2,500円
30km以上	3,000円

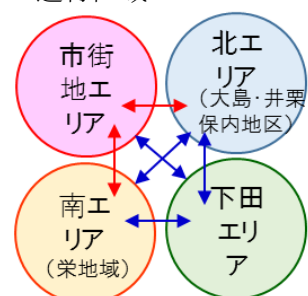
デマンド交通停留所



複数乗車料金(料金は1人あたり)

	適用範囲	料 金
料金A ↔	エリア内の移動 北⇄市街地 南⇄市街地	400円
料金B ↔	下田⇄市街地 下田⇄北 下田⇄南 北⇄南	800円

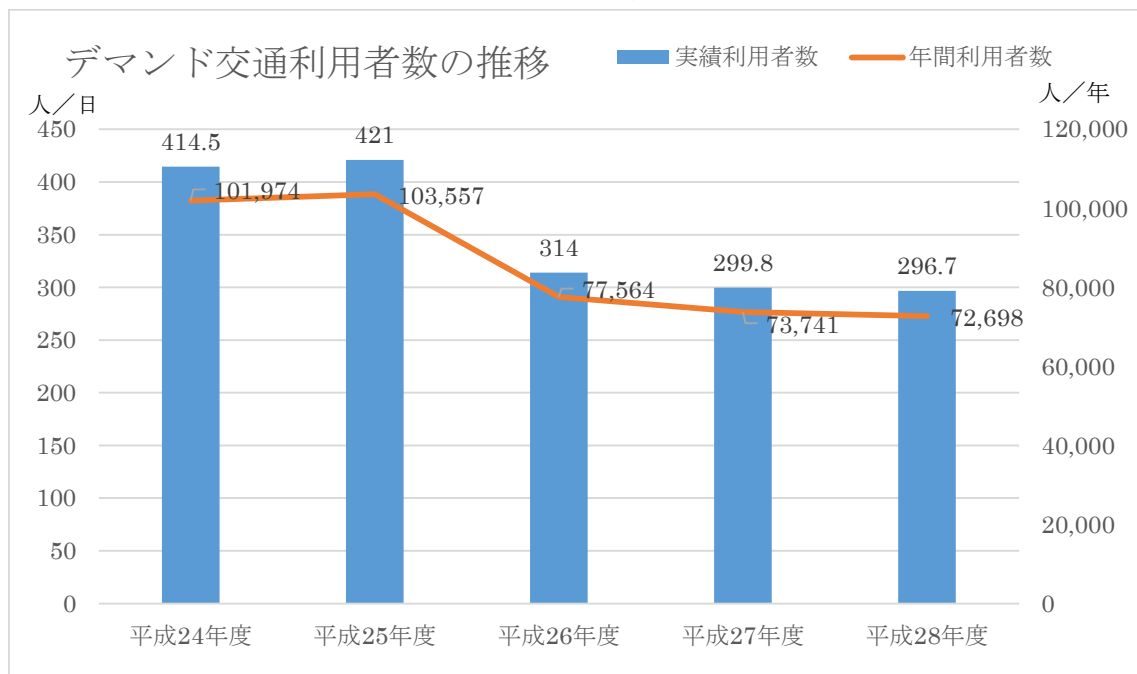
運行区域



デマンド交通車両ステッカー

デマンド交通車両（三條市環境課）

デマンド交通の利用者数は、運行区域を市内全域に拡大して以降右肩上がりに増加していましたが、利用者負担と行政負担の適正な在り方を検討し、平成26年1月に料金の見直しを実施してからは、1日平均約300人で推移しています。



デマンド交通停留所利用ランキング (平成28年度)

	年間運行回数(降車地)				降車人数			
	エリア	番号	停留所名	回数	エリア	番号	停留所名	人数
1	市街地	173	三条総合病院	3,522	市街地	173	三条総合病院	4,044
2	市街地	100	済生会病院	2,666	市街地	100	済生会病院	3,279
3	市街地	5	富永草野クリニック	2,343	市街地	5	富永草野クリニック	2,609
4	北	382	大島病院	1,532	市街地	130	月ヶ岡特別支援学校	2,398
5	市街地	4	燕三条駅	1,531	市街地	4	燕三条駅	2,227
6	市街地	37	三之町病院	1,424	北	382	大島病院	2,060
7	市街地	130	月ヶ岡特別支援学校	1,063	南	631	県央寮	1,260
8	市街地	1	東三条駅	876	市街地	1	東三条駅	1,135
9	市街地	75	川瀬神経内科クリニック	867	市街地	78	三条眼科	972
10	市街地	78	三条眼科	806	北	331	白山バス停	953
11	南	631	県央寮	776	市街地	118	総合福祉センター	890
12	市街地	118	総合福祉センター	724	北	335	宮の浦バス停	751
13	市街地	216	丸井今井邸	546	下田	731	下田体育館	731
14	市街地	14	三条市役所	505	市街地	216	丸井今井邸	644
15	市街地	77	あまの整形外科	494	市街地	14	三条市役所	601

また、デマンド交通運行の効率化と、本市が取り組む高齢者の外出促進の施策を推進するため、市内在住の65歳以上の方または運転免許証返納者を対象に複数乗車時の料金の割引や協賛店の独自サービスの特典が受けられる「デマンド交通おでかけパス」を実施しています。

平成30年6月25日現在、おでかけパス申込者数は254人、協賛店は73店舗となっています。



デマンド交通おでかけパス（見本）

おでかけパス利用停留所ランキング（平成28年度）

	おでかけパス利用(降車地)			
	エリア	番号	停留所名	回数
1	市街地	173	三条総合病院	91
2	市街地	5	富永草野クリニック	64
3	市街地	209	田村皮フ科クリニック	62
4	北	300	石上3バス停	55
5	市街地	100	済生会病院	53
6	市街地	152	西大崎1丁目バス停	38
7	市街地	78	三条眼科	34
8	南	539	栄中学校	30
9	市街地	75	川瀬神経内科クリニック	29
10	市街地	118	総合福祉センター	26
11	市街地	163	鶴田メディカルセンター	24
11	南	620	しらさぎ荘	24
13	北	382	大島病院	23
14	市街地	26	北三条駅	20
14	市街地	48	米泉寺前	20
14	下田	763	下笹岡バス停	20

(5) 井栗地区コミュニティバス

井栗地区コミュニティバスは、地域が主体となって交通手段を確保するため、井栗自治会内で運行している交通体系です。病院やスーパーなど地域住民の利用ニーズに応じた運行を実施しています。

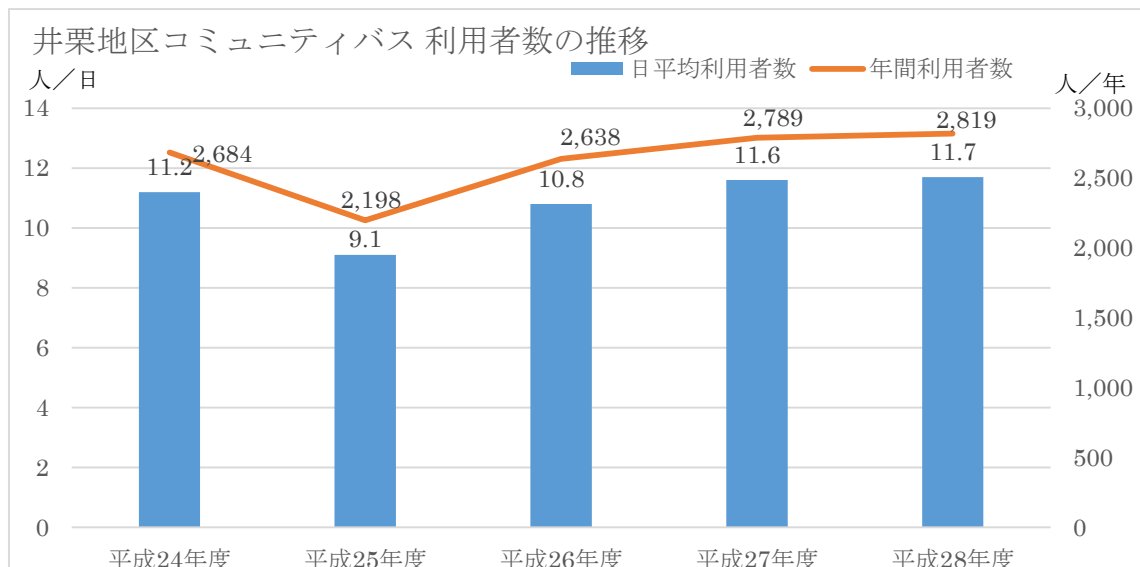
- 運行日：月曜日～金曜日(土、日、祝日は運休)
- 運行方法：定時定路線運行(1日2往復)
- 運行車両：10人乗り車両
- 時刻表：時刻表のとおり
- 運賃：無料

井栗地区コミュニティバス時刻表

行 き				帰 り			
番号	停車場所	1便	2便	番号	停車場所	1便	2便
1	日吉神社	8:00	10:15	22	済生会病院	8:55	11:10
2	田辺太左衛門	8:01	10:16	21	三之町病院	9:05	11:20
3	明田川商店	8:02	10:17	20	北三条駅	9:08	11:23
4	勤兵衛茶屋	8:03	10:18	19	ジャスコ三条店	9:12	11:27
5	井栗郵便局	8:04	10:19	18	三条市役所	9:15	11:30
6	井栗集会場	8:05	10:20	17	ウオロク	9:18	11:33
7	八幡神社	8:06	10:21	16	草野医院	9:21	11:36
8	文化建設西側	8:07	10:22	15	杉山額縁店	9:24	11:39
9	J A 井栗支所前	8:09	10:24	14	東三条駅	9:26	11:41
10	鶴田メディカル	8:11	10:26	13	金子接骨医院	9:29	11:44
11	マルイ	8:13	10:28	12	三条総合病院	9:34	11:49
12	三条総合病院	8:16	10:31	11	マルイ	9:37	11:52
13	金子接骨医院	8:21	10:36	10	鶴田メディカル	9:39	11:54
14	東三条駅	8:24	10:39	9	J A 井栗支所前	9:41	11:56
15	杉山額縁店	8:26	10:41	8	文化建設西側	9:43	11:58
16	草野医院	8:29	10:44	7	八幡神社	9:44	11:59
17	ウオロク	8:32	10:47	6	井栗集会場	9:45	12:00
18	三条市役所	8:35	10:50	5	井栗郵便局	9:46	12:01
19	ジャスコ三条店	8:38	10:53	4	勤兵衛茶屋	9:47	12:02
20	北三条駅	8:42	10:57	3	明田川商店	9:48	12:03
21	三之町病院	8:45	11:00	2	田辺太左衛門	9:49	12:04
22	済生会病院	8:54	11:09	1	日吉神社	9:50	12:05



平成24年4月に本格運行を開始してから地域住民の安定的な利用を得ることができ、1日平均利用者数は11～12人で推移しています。



井栗地区コミュニティバスの車両（三条市環境課）と車両ステッカー

(6) 高校生通学ライナーバス

主に下田地区在住の高校生を対象として、既存のバス路線を活用して運行しています。三条高校・県央工業高校に通学する高校生にとっては、乗換えなしで通学できる非常に利便性の高い交通機関として、安定的な利用数を得ています。また、東三条駅で電車に乗り換えて新潟・長岡方面への通学や三条東高校・三条商業高校への通学手段にもなっています。(路線1) 昭和59年度にJR 弥彦線(下田地区)が廃止されたことから、同地区の高校生にとって、バスは唯一の公共交通としての役割を担っています。

さらに、下田地域南部の福沢地内と、高校生ライナーの接続ポイントとなる長沢駅跡間を運行する福沢線も運行しています。(路線2)



(出典：三条市環境課 高校生通学ライナーバスチラシ)



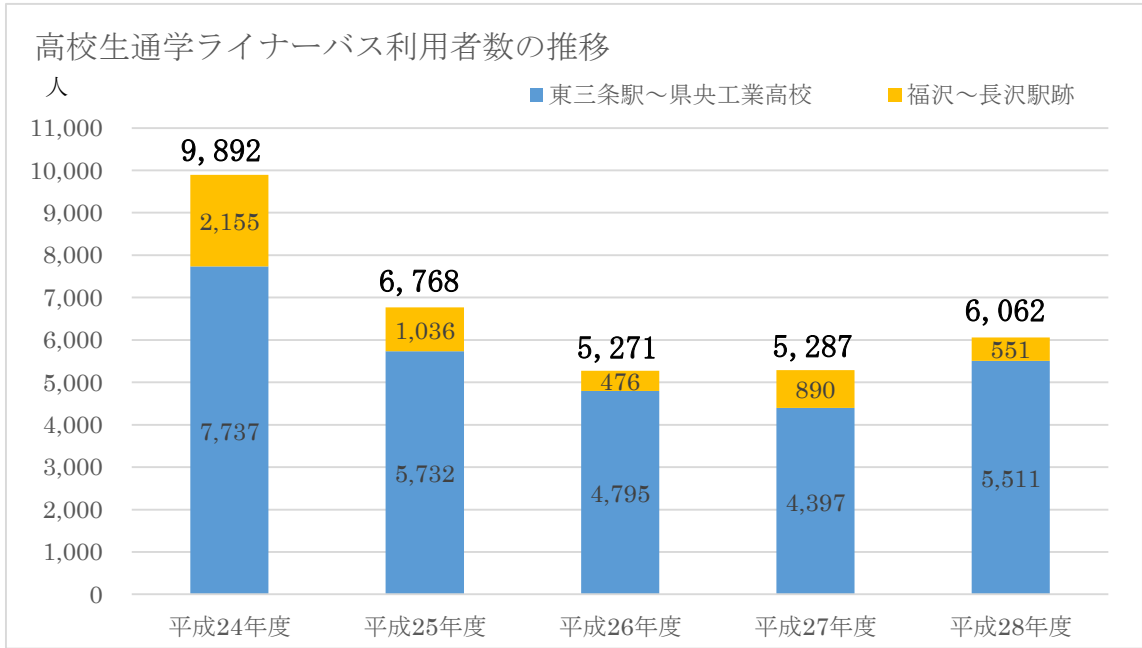
高校生通学ライナーバス車両 (出典：三条市環境課)

運行時刻表は、次のとおりであり、また、利用者の推移は、年度によって大きな増減が見られます。

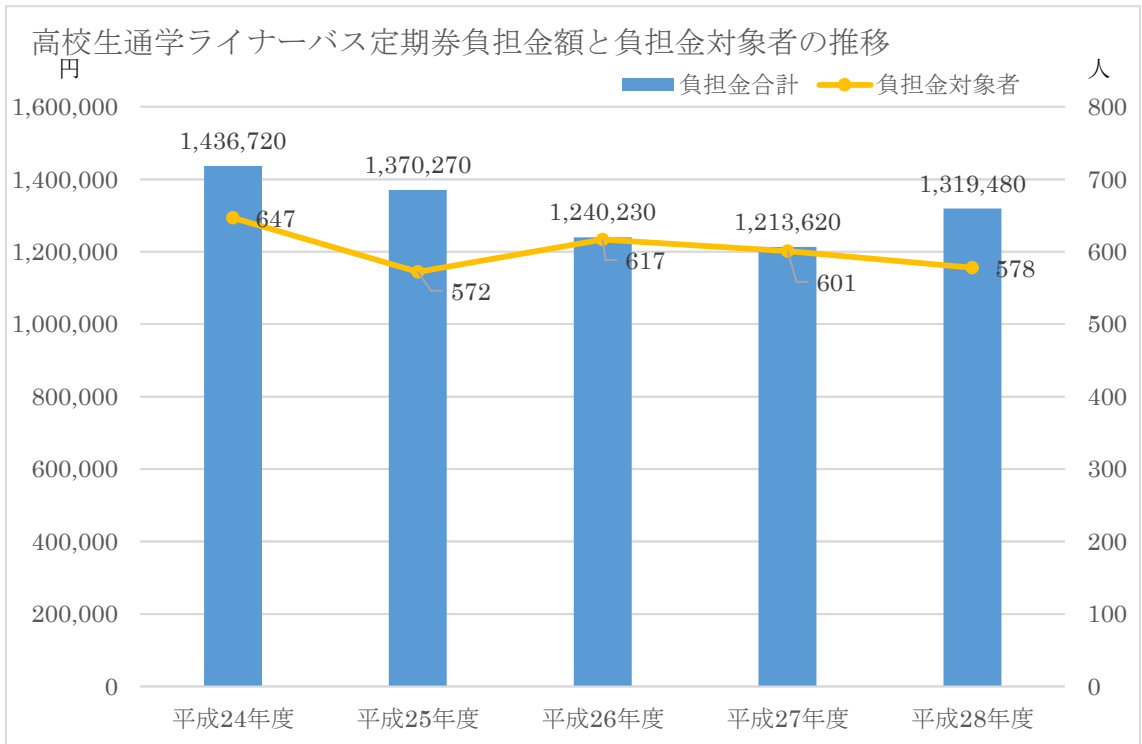
なお、乗車料金が片道 6,000 円以上／月または往復 12,000 円以上／月かかる生徒に対し、定期券の購入に対する補助を行い、高校生の通学にかかる財政的な負担軽減策を講じています。

路線 1	朝		路線 1	夕			路線 2	朝		
	1 便	2 便		1 便	2 便	3 便		1 便	1 便	2 便
八木ヶ鼻温泉	6:40	7:15	県央工業	16:55	-	18:00	福沢	● 7:00	▲ 17:55	19:00
八木前	6:41	7:16	三条高校	17:00	-	18:05	笹巻	7:02	17:52	18:57
新町農協前	6:41	7:16	東三条駅	17:10	17:35	18:15	大沢	7:05	17:50	18:55
庭月	6:42	7:17	下坂井	17:12	17:37	18:17	片平入口	7:09	17:47	18:52
猪俣御次記念館	6:43	7:18	三竹	17:13	17:38	18:18	大平	7:10	17:46	18:51
荒沢上	6:44	7:19	高岡	17:22	17:47	18:27	駒込上	7:11	17:45	18:50
荒沢郵便局前	6:44	7:19	福岡	17:23	17:48	18:28	広手三叉路	7:11	17:44	18:49
荒沢	6:45	7:20	大浦中央	17:23	17:48	18:28	駒込中央	7:12	17:42	18:47
柳綾	6:47	7:22	島潟	17:24	17:49	18:29	下駒込	7:13	17:41	18:46
永島	6:48	7:23	滝谷	17:25	17:50	18:30	古戸	7:15	17:38	18:43
畜産研究センター	6:49	7:24	長沢駅跡	17:30	17:55	18:35	長沢中央	7:16	17:37	18:42
笹岡宮前	6:50	7:25	下荻堀	17:30	17:55	18:35	長沢入口	7:17	17:36	18:41
笹岡上	6:51	7:26	下田庁舎前	17:31	17:56	18:36	下長沢	7:18	17:36	18:41
笹岡中央	6:52	7:27	下田中学校前	17:32	17:57	18:37	長沢小学校前	7:19	17:35	18:40
下笹岡	6:53	7:28	下笹岡	17:34	17:59	18:39	桑切	7:20	17:34	18:39
下田中学校前	6:55	7:30	笹岡中央	17:35	18:00	18:40	原入口	7:21	17:33	18:38
下田庁舎前	6:56	7:31	笹岡上	17:36	18:01	18:41	下田庁舎前	7:22	17:32	18:37
下荻堀	6:57	7:32	笹岡宮前	17:37	18:02	18:42	下荻堀	7:23	17:30	18:35
長沢駅跡	7:00	7:35	畜産研究センター	17:38	18:03	18:43	長沢駅跡	▼ 7:25	● 17:30	18:35
滝谷	7:01	7:36	永島	17:39	18:04	18:44				
島潟	7:03	7:38	柳綾	17:40	18:05	18:45				
大浦中央	7:03	7:38	荒沢	17:41	18:06	18:46				
福岡	7:04	7:39	荒沢郵便局前	17:42	18:07	18:47				
高岡	7:05	7:40	荒沢上	17:43	18:08	18:48				
三竹	7:12	7:47	猪俣御次記念館	17:44	18:09	18:49				
下坂井	7:13	7:48	庭月	17:44	18:09	18:49				
東三条駅	7:20	7:55	新町農協前	17:46	18:11	18:51				
三条高校	-	8:05	八木前	17:47	18:12	18:52				
県央工業	-	8:10	八木ヶ鼻温泉	17:50	18:15	18:55				

(出典：三条市環境課 高校生通学ライナーバスチラシ)



(出典：三条市環境課)



(出典：三条市環境課)

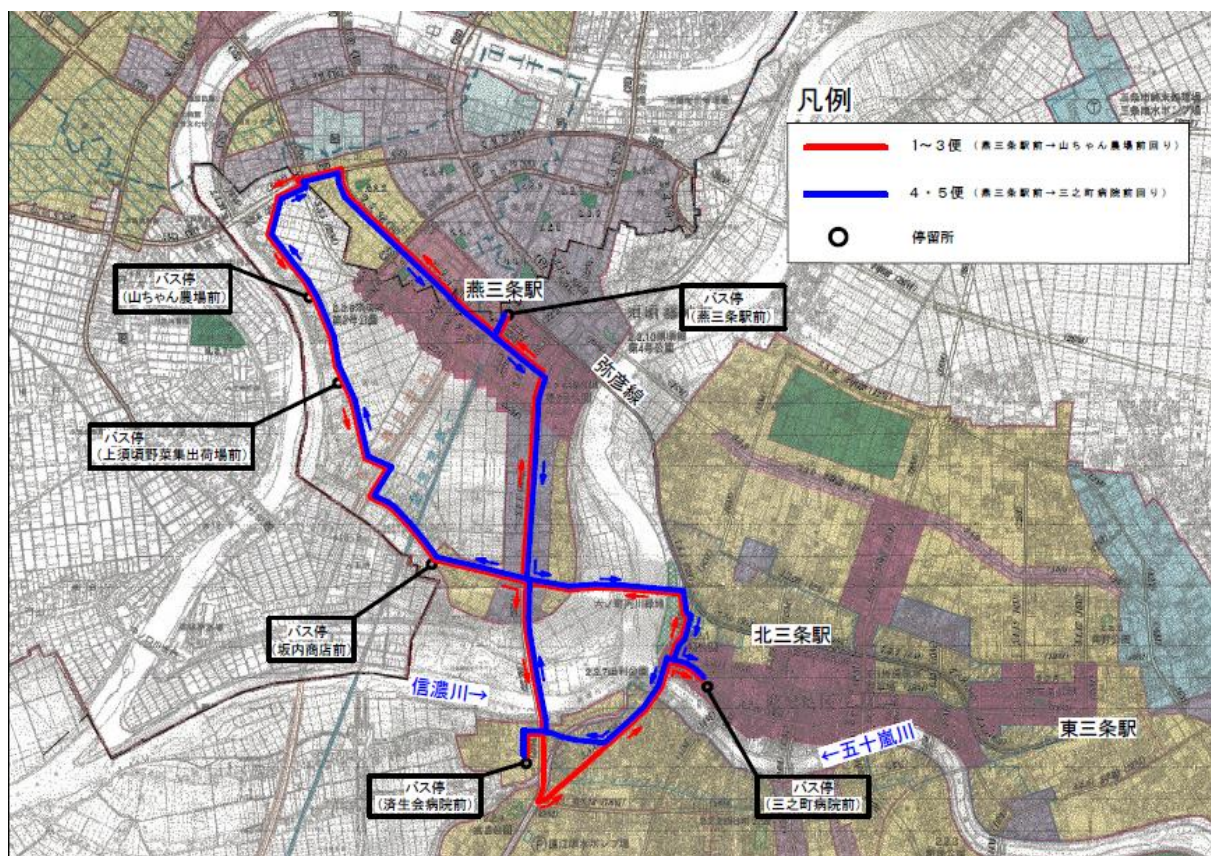
(7) タクシー

本市には、4社のタクシー事業者が運行を実施しています。JRの駅前で待機するほか、連絡を受けて迎えに行くドアツードア型の輸送を行っており、他の公共交通機関の運行が手薄となる平日の夜間や土日祝日に利用されており、さらにはバスの空白時間帯や自宅送迎など個別の移動ニーズにも対応しています。

(8) その他の公共交通機関

ア 定時定路線バス 須頃線

須頃・大島地区における高齢者の移動手段を確保するため、平成29年12月から主に通院で利用してもらうための定時定路線バス須頃線の運行しています。



(出典：三条市環境課)

須頃線時刻表

停留所名	第 1 便	第 2 便	第 3 便	第 4 便	第 5 便
燕三条駅	7:35	8:05	8:33	12:44	15:44
山ちゃん農場	7:45	8:15	8:43	12:34	15:34
上須頃野菜集出荷場	7:47	8:17	8:45	12:32	15:32
坂内商店	7:51	8:21	8:49	12:28	15:28
済生会病院	7:58	8:28	8:56	12:21	15:21
三之町病院	8:07	8:37	9:05	12:14	15:14
燕三条駅	8:21	8:51	9:19	12:00	15:00

(出典：三条市環境課)

イ スクールバス

三条市スクールバス運行規則により、学校から当該行政区の主たる住宅地の中心地までの通学路の片道の距離が、小学生においてはおおむね 3 k m 以上、中学生においてはおおむね 6 k m 以上の行政区に住所を有する児童・生徒の通学手段として運行しています。(おおむね 4 k m 以上の行政区に住所を所有する中学生においては冬期のみ運行)

スクールバスの運行一覧 ※利用者数は、平成 28 年度実績

路線名	運行実施校	運行実施区間	利用者数			
			夏期4月～11月		冬期12月～3月	
			小学生	中学生	小学生	中学生
三条地区						
直江町(小)線	嵐南小学校	直江町4～嵐南小	88	—	88	—
直江町(中)線	(第一中学校)	直江町4～第一中	—	—	—	53
大野畑線	嵐南小学校	大野畑～嵐南小	31	—	31	—
西本一線	嵐南小学校	西本成寺1～嵐南小	62	—	62	—
西本二線	嵐南小学校	西本成寺2～嵐南小	51	—	51	—
白山線	井栗小学校	井栗小～北野、白山(デマンド交通)下校のみ	6	—	6	—
三貫地線	(第四中学校)	三貫地、柳川～第四中 第四中～北野、白山、須戸、柳場、柳川、三貫地	—	—	—	36
諏訪線	(本成寺中学校)	諏訪、曲淵～本成寺中	—	—	—	25
箆場線	大崎小学校	箆場～大崎小	16	—	16	—
大島線	大島小学校 (大島中学校)	大島、荻島、井戸場、代官島～大島小～大島中	59	—	59	23
大島中線	(大島中学校)	井戸場、荻島、代官島、大島～大島中 登校のみ	—	—	—	23
須頃線	須頃小学校 (大島中学校)	上須頃(新田)～須頃小～上須頃バス停～大島中	14	—	14	33
須頃小線	(須頃小学校)	須頃小～上須頃(新田)下校のみ	—	—	9	—
下須頃線	須頃小学校	下須頃(下)、須頃3～須頃小	21	—	21	—
小計			348	—	357	193
栄地区						
中曽根線	栄中央小学校	千把野新田、小古瀬、中島、渡前、芹山～栄中央小	38	—	38	—
猪子場線	(栄中央小学校)	猪子場新田、一ツ屋敷新田ほか～栄中央小 登校のみ	—	—	52	—
半ノ木線	栄北小学校	岡野新田(半ノ木)～栄北小	3	—	3	—
栄北小線	栄北小学校	鬼木新田、鬼木～栄北小	38	—	38	—
大面小線	大面小学校	栄荻島、帯織(苗代垣)、岩淵～大面小	10	—	10	—
今井線	(栄中学校)	今井、今井野新田、尾崎、尾崎新田、泉新田、岡野新田、貝喰新田～栄中	—	—	—	40
尾崎線	(栄中学校)	尾崎、鬼木、鬼木新田、中曽根新田、渡前、芹山～栄中	—	—	—	32
吉野屋線	(栄中学校)	吉野屋、矢田、北潟、蔵内、大面、小滝、高安寺～栄中	—	—	—	46
小計			89	—	141	118
下田地区						
早水線	森町小学校 下田中学校	濁沢、葎谷、早水、牛野尾、長野～森町小～下田中	17	9	17	9
駒込線	長沢小学校 (下田中学校)	長沢(古戸)、駒込下、駒込中、広手、駒込上、大平、長沢～長沢小～下田中	33	—	33	13
大沢線	長沢小学校 (下田中学校)	大沢、福沢、笹巻、荻堀下～長沢小～下田中	9	—	21	7
塩野淵線	森町小学校 下田中学校	塩野淵、栗山、長野～森町小～森町、花淵、檜山～下田中	15	16	15	20
名下線	森町小学校 下田中学校	名下、大谷地、南北百川、北五百川、八木前、院内～森町小～荒沢、棚鱗～下田中	20	19	20	25
田屋線	森町小学校	田屋、森町、荒沢～森町小	19	—	19	—
棚鱗線	森町小学校	棚鱗、荒沢、庭月～森町小	14	—	14	—
新屋線	下田中学校	江口、田屋、新屋、上谷地、落合、牛ヶ首、曲谷、小外谷、下飯田～下田中	—	13	—	29
曲谷線	飯田小学校	曲谷、小外谷、下飯田(坂本)、鹿峠～飯田小	34	—	34	—
外谷線	飯田小学校	江口、新屋、上谷地、中浦、落合、牛ヶ首～飯田小	25	—	25	—
小計			186	57	198	103
合計			623	57	696	414

(出典：平成 28 年度三条市事務報告書 教育委員会事務局小中一貫教育推進課)

ウ 福祉タクシー（福祉有償運送）

三条市福祉有償運送運営協議会運営指針の中で、三条市民で他人の介助によらず移動すること及び単独で公共交通機関を利用することが困難な方を対象に、会員登録をしていただくと利用できる交通機関と定めています。運行区域は、発地または着地のいずれかが三条市の区域内とし、運行形態は、ドアツードアによる個別輸送です。

（９）公共交通にかかる三条市の財政負担額の推移

平成20年度から3年間にわたり公共交通の見直しに係る社会実験を実施し、循環バスの見直しによるデマンド交通や高校生通学ライナーバスの運行などを確立してきました。その間、国からの財政支援を受けて事業を実施してきましたが、社会実験終了後は経済的に自立した持続可能な交通体系の維持を進めることとなり、結果として公共交通に係る三条市の財政負担額は増加することとなりました。そこで、平成26年からデマンド交通の料金の見直しを行い財政負担の抑制を図りつつ、利便性を維持するために循環バスの運行コースの拡充を行いました。

本市の人口規模に対する公共交通に係る財政負担額の適正額を模索しながら、引き続き効率的な運行に努めてまいります。

